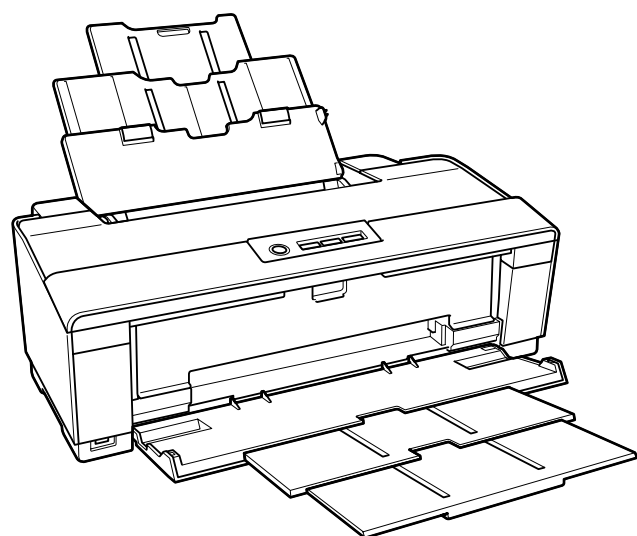
インクジェットプリンタ

PX-G5300

操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

―― 本書は製品の近くに置いてご活用ください。――

マニュアルの使い方

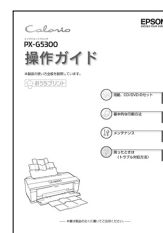
1

『PX-G5300 準備ガイド』

本製品を使用できる状態にするまでの手順を説明しています。
手順に従って、本製品のセットアップを行ってください。

2

『PX-G5300 操作ガイド』（本書）

本製品の使い方全般を説明しています。

3

『PX-G5300 活用 + サポートガイド』（電子マニュアル）

プリンタドライバなどソフトフェアの詳しい使い方を説明しています。

- もっと便利に楽しく使うための活用情報
- 困ったときの対処方法
- 付属ソフトウェアの紹介

☞ 22 ページ「電子マニュアルのご案内」

上記 1～3 のマニュアルは、すべて最新版（PDF 形式）を
以下のホームページからダウンロードすることができます。
< http://www.epson.jp/guide/ink/ >

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

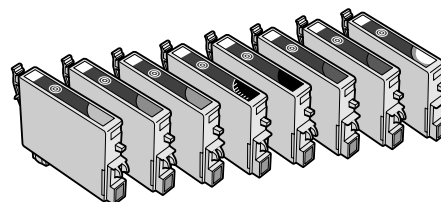
☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

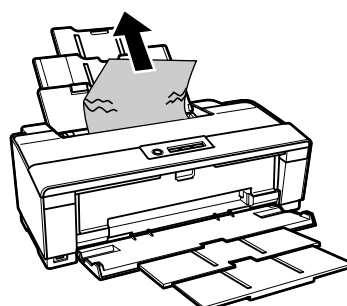
もくじ

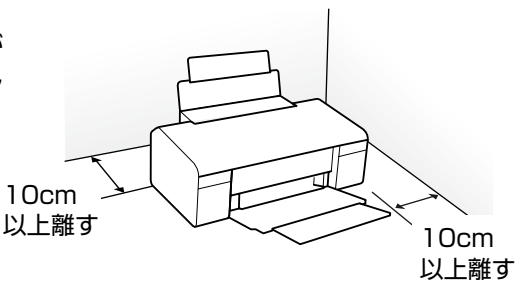
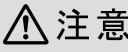
印刷品質が悪かったら ...
「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

26 ページ

シマシマまたは
色がおかしい

交換のメッセージが表示されたら ...
「インクカートリッジの交換」

29 ページ

用紙が詰まったら ...
「詰まった用紙や CD/DVD トレイの取り除き方法」

37 ページ

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、右図の設置スペースを確保してください。

⚠注意

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電波障害について

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

静電気について

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

⚠警告

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。
倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

注意

	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。		**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
			インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
			インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、インクカートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収について」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費について

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

※ 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

各部の名称と働き

1 **用紙サポート**

セットした用紙を支えるところです。

2 **オートシートフィーダ**

印刷する用紙をセットするところです。

3 **エッジガイド**

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。

4 **プリンタカバー**

インクカートリッジの取り付けや交換時、詰まった用紙を取り除く時などに開けます。

5 **デジタルカメラ接続用コネクタ**

本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続するコネクタです。

6 **排紙トレイ**

印刷された用紙を保持するところです。

7 **CD/DVD ガイド**

CD/DVD レーベルへの印刷時に開いて使用します。CD/DVD トレイはここから給紙 / 排紙されます。

8 **インク残量確認ランプ**

インクがなくなったときや、残り少なくなったときなど、インクに関するエラーが発生した場合に、交換が必要なインクのランプが点滅 / 点灯します。

9 **プリントヘッド（ノズル）**

インクを吐出するところです。外からは見えません。

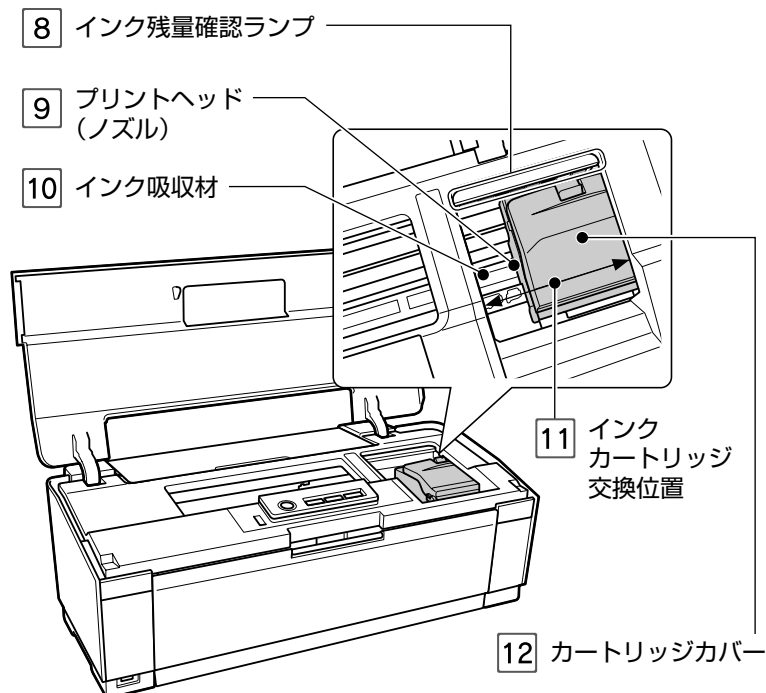
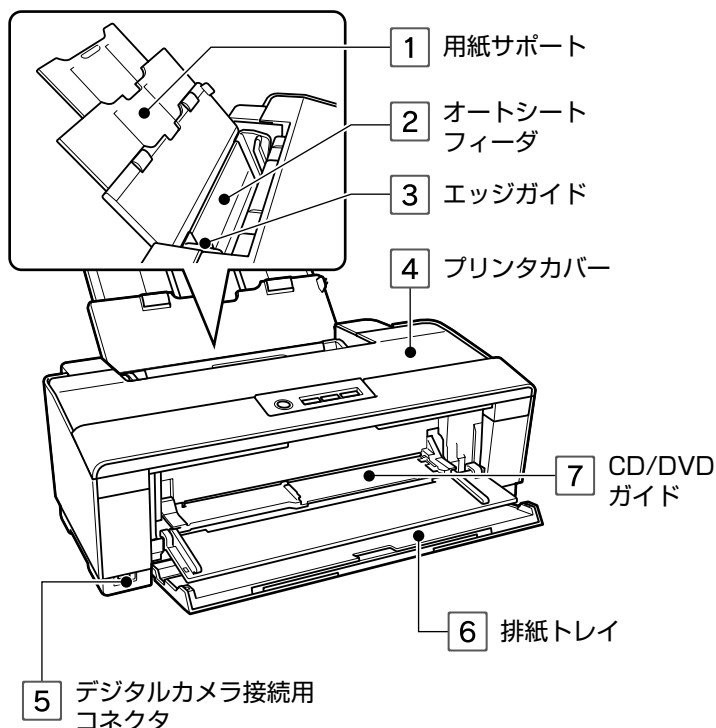
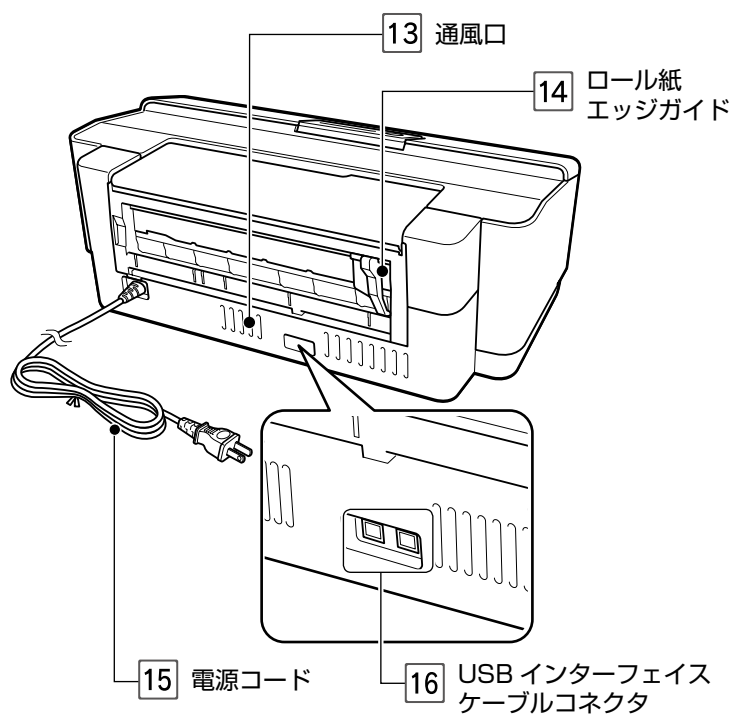
10 **インク吸収材**

フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収するところです。

11 **インクカートリッジ交換位置**

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

12 **カートリッジカバー**

インクカートリッジの取り付け / 交換時に開けるカバーです。

13 通風口

内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。

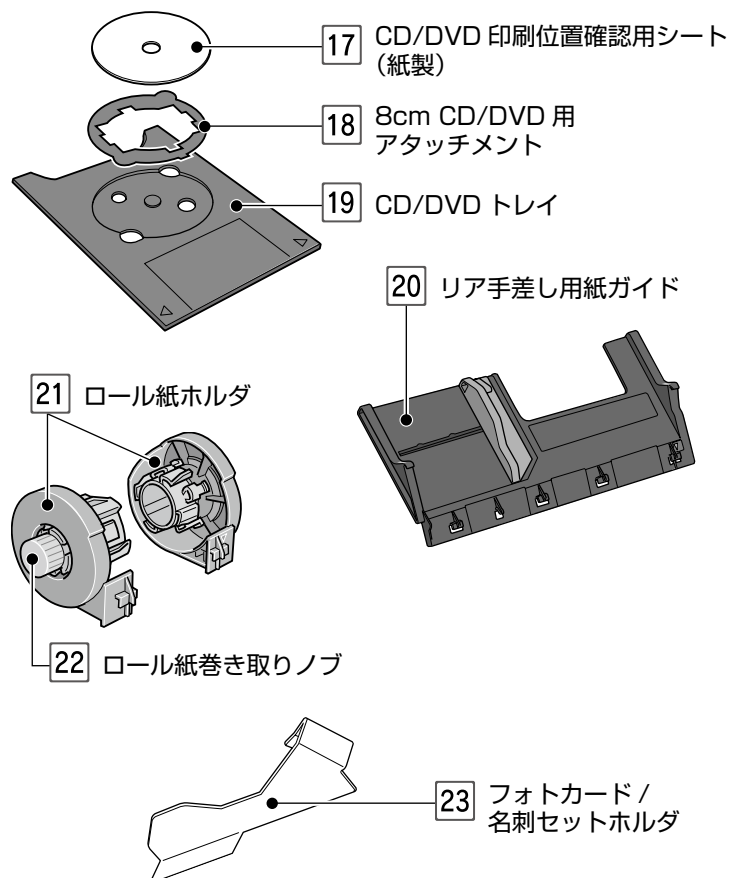
14 ロール紙エッジガイド

ロール紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

15 電源コード

電源コンセント（AC100V）に接続するコードです。

16 USB インターフェイスケーブルコネクタ

本製品とパソコンを USB ケーブルで接続するコネクタです。コネクタは 2 つありますが、どちらに接続してもかまいません。また、2 台のパソコンと USB ケーブルで接続することもできます。

17 CD/DVD 印刷位置確認用シート（紙製）

CD/DVD 印刷の前に試し印刷ができます。

18 8cm CD/DVD 用アタッチメント

8cm CD/DVD への印刷時に使用します。

19 CD/DVD トレイ

CD/DVD 印刷時に使用します。

20 リア手差し用紙ガイド

ファインアート系の単票紙を 1 枚ずつ給紙するときに使用します。

21 ロール紙ホルダ

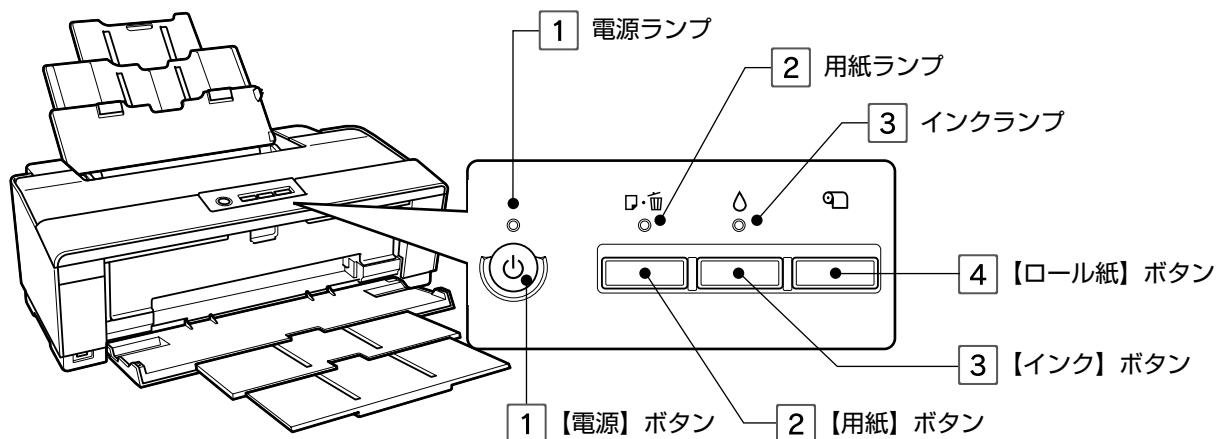
ロール紙に印刷するときに使用します。

22 ロール紙巻き取りノブ

このノブを回してロール紙を巻き取ります。

23 フォトカード / 名刺セットホルダ

カードサイズや名刺サイズの用紙をセットするときに、エッジガイドに取り付けます。

ボタン / ランプの名称と働き

1 【電源】ボタン / 電源ランプ

ボタン
本製品の電源をオン / オフします。
ランプ
プリンタの動作状態を表示します。印刷が可能な状態では点灯します。
☞ 35 ページ「ランプ表示でプリンタの状態を確認する」

!重要

- 電源のオン / オフは、電源プラグの抜き差しで行わず、必ず本体の【電源】ボタンで行ってください。
【電源】ボタンでオン / オフしないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

2 【用紙】ボタン / 用紙ランプ

ボタン
用紙を給排紙します。通常の印刷時は自動的に給排紙されるため、このボタンを押す必要はありません。

- 【用紙】ボタンを押したまま電源をオンにすると、本製品の動作確認（ノズルチェックパターン印刷）が行えます。
- 印刷中に押すと、印刷を中止して排紙します。

ランプ
印刷実行時に用紙がセットされていないときや、紙詰まりおよび CD/DVD トレイの異常などのエラーが発生した場合に点灯 / 点滅します。
☞ 35 ページ「ランプ表示でプリンタの状態を確認する」

3 【インク】ボタン / インクランプ

ボタン

- インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを交換位置まで移動させます。
- 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
- デジタルカメラ接続中は、【インク】ボタンを押したまま電源をオンにすると、本製品をこすれ軽減モードで起動させることができます。

ランプ
インクがなくなったときや、残り少なくなったときなど、インクに関するエラーが発生した場合に点灯 / 点滅します。
☞ 35 ページ「ランプ表示でプリンタの状態を確認する」

4 【ロール紙】ボタン

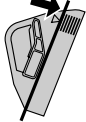
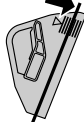
- ロール紙への印刷が終了した後に押すと、カットしやすいようにロール紙が排出されます。
- カット後、続けて印刷するときは、このボタンを押すとロール紙が印刷開始位置に戻ります。
- 3 秒以上押すと、ロール紙が後方に送り出されます。

使用できる用紙・CD/DVD

エプソン製専用紙（純正用紙）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

	用紙名称 / 特長	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
写真用紙	**写真用紙クリスピア＜高光沢＞** 【プロ仕様】 かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L 判 KG サイズ 2L 判 六切 A4	20 枚[*1]	より光沢のある面
		四切 A3 A3 ノビ	10 枚[*1]	
	写真用紙＜光沢＞ 【スタンダード】 美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	カードサイズ	50 枚[*1 *2 *3]	
		L 判 KG サイズ 六切 A4	30 枚[*1]	
		2L 判 ハイビジョンサイズ	20 枚[*1]	
		四切 A3 A3 ノビ	10 枚[*1]	
	写真用紙エントリー＜光沢＞ 【お得】 鮮やかな画質でたくさんプリントするのに最適な写真用紙です。	L 判 KG サイズ A4	30 枚[*1]	
		2L 判	20 枚[*1]	
		A3 A3 ノビ	10 枚[*1]	
	写真用紙＜絹目調＞ 光沢をおさえた落ち着いた風合いの写真用紙です。	L 判 A4	30 枚[*1]	
		2L 判	20 枚[*1]	
		A3 A3 ノビ	10 枚[*1]	
	写真用紙＜絹目調＞はがき 光沢をおさえた落ち着いた風合いの写真専用ハガキです。	ハガキ	30 枚	両面
	写真用紙ロールタイプ＜光沢＞ 長期間色あせにくい、耐光性、耐水性に優れた写真専用ロール紙です。	329 × 10000mm	—	より光沢のある面
	写真用紙ロールタイプ＜絹目調＞ 光沢をおさえた落ち着いた風合いの写真専用ロール紙です。	329 × 10000mm	—	
マット紙	**スーパーファイン専用ハガキ** 写真入りのハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚[*2]	両面

つづく

つづき

	用紙名称 / 特長	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
マット紙	**スーパーファイン紙** 写真入り文書やホームページの印刷など、いろいろに使える用紙です。	A4	100 枚	より白い面
		A3 A3 ノビ	50 枚*2	
	スーパーファイン紙ロールタイプ 横断幕や垂れ幕などの印刷に適した薄手の用紙です。	210 × 20000mm	—	
	フォトマット紙 光沢のない落ち着いた質感で、耐久性・耐光性に優れたマット紙です。	A4	30 枚	
		A3 A3 ノビ	10 枚	
	フォトマット紙 / 顔料専用 マット調の質感を活かしたハイクオリティな写真印刷に最適な顔	A4	30 枚	
		A3 A3 ノビ	10 枚	
普通紙	**両面上質普通紙＜再生紙＞** ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100% 配合の再生紙）です。	A4	80 枚 ※手動両面印刷時は 10 枚	両面
		A3	40 枚 ※手動両面印刷時は 10 枚	
特殊用紙（バラエティ用紙）	**ミニフォトシール** 16 分割の小さなオリジナルシールができます。	ハガキ （16 分割）	1 枚*4	コーナーカットが右上にくる面 印刷面
	フォトシール フリーカット ハガキサイズの全面シールで、自由にカットして使えます。	ハガキ	1 枚*4	白い面
	スーパーファイン専用ラベルシート オリジナルのステッカーが手軽に作れる、裏面糊付きのラベルシールです。 ※全面シールです。ミシン目はありません。	A4	1 枚	
ファインアート紙	**Velvet Fine Art Paper** コットン 100%、表面に品の良いテクスチャーを施した芸術性の高い用紙です。ハイコントラストの白黒フォト、ファインアートリプロダクションの出力には特にお勧めの用紙です。	A3 ノビ	1 枚*5	より白く凹凸の少ない面
	UltraSmooth Fine Art Paper コットン 100%、Acid-Free（中性）で保存性に優れ、芸術性の高い用紙です。表面にテクスチャーのない白黒フォト、ファインアートリプロダクションの出力には特にお勧めの用紙です。	A3 ノビ	1 枚*5	
	画材用紙 / 顔料専用 画材用紙の触感と外観を持つ柔らかい質感で、グラフィックアートや写真印刷での表現の可能性を広げます。	A3 ノビ	1 枚*5	

（2009 年 3 月現在）

＊1：印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。
＊2：50 枚以下でもエッジガイドの▼マークを超えるときは、▼マークを超えないように枚数を減らしてください。
＊3：付属のフォトカード / 名刺セットホルダを使用してセットしてください。
＊4：シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートを下に敷いて、セットしてください。
＊5：必ずリア手差し用紙ガイドにセットしてください。オートシートフィーダにはセットしないでください。

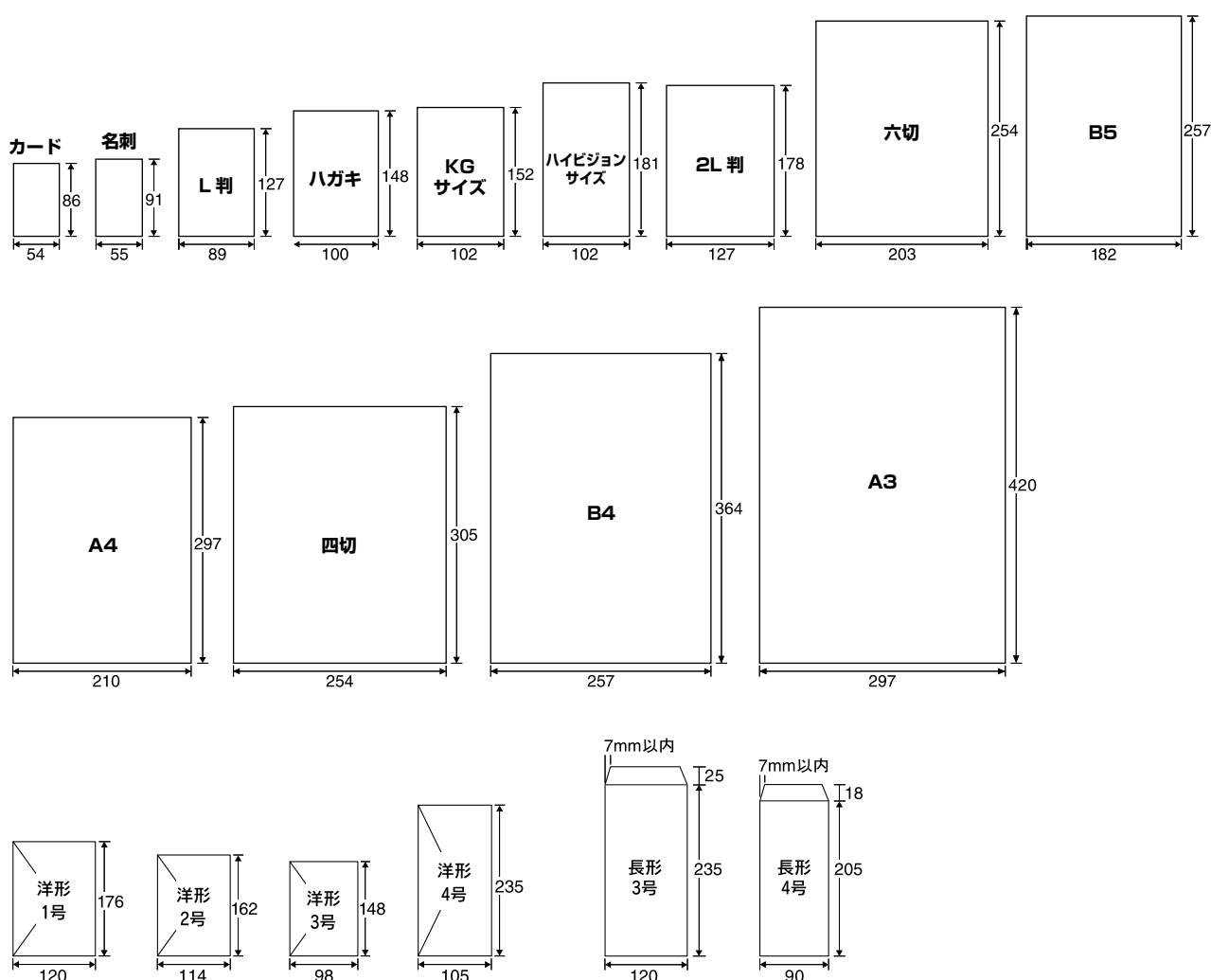
市販の用紙

	用紙名称	サイズ	セット可能枚数		印刷できる面	備考
普通紙	コピー用紙 事務用普通紙	【定形紙】 A3/B4/A4/B5/A5/A6/ Legal/Letter ※パソコンからの印刷は プリンタドライバの設定による	A4/B5/A5/A6は エッジガイドの ▼マークまで	A3/B4は エッジガイドの ▼マークから 半分の位置まで	両面	• 以下の範囲内 坪量： 64～90g/m² 厚さ： 0.08～0.11mm • 再生紙は 紙質によっては にじむことが あります
		【ユーザー定義サイズ】 プリンタドライバの設定による	1枚			
ハガキ	郵便ハガキ(再生紙)*1 郵便ハガキ (インクジェット紙)*1	ハガキ	50枚		両面	
	往復郵便ハガキ*1	往復ハガキ	50枚		両面	折り目がないもの
封筒	封筒	長形3号/4号 洋形1号/2号/3号/4号	10枚		両面	

(2009年3月現在)

＊1：郵便事業株式会社製

使用できる定形紙 / 封筒のサイズ

用紙、CD/DVDのセット

用紙をセットする前に

■ 使用できない用紙

- 次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

・波打っている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙

・角が反っている用紙
・折りがある用紙

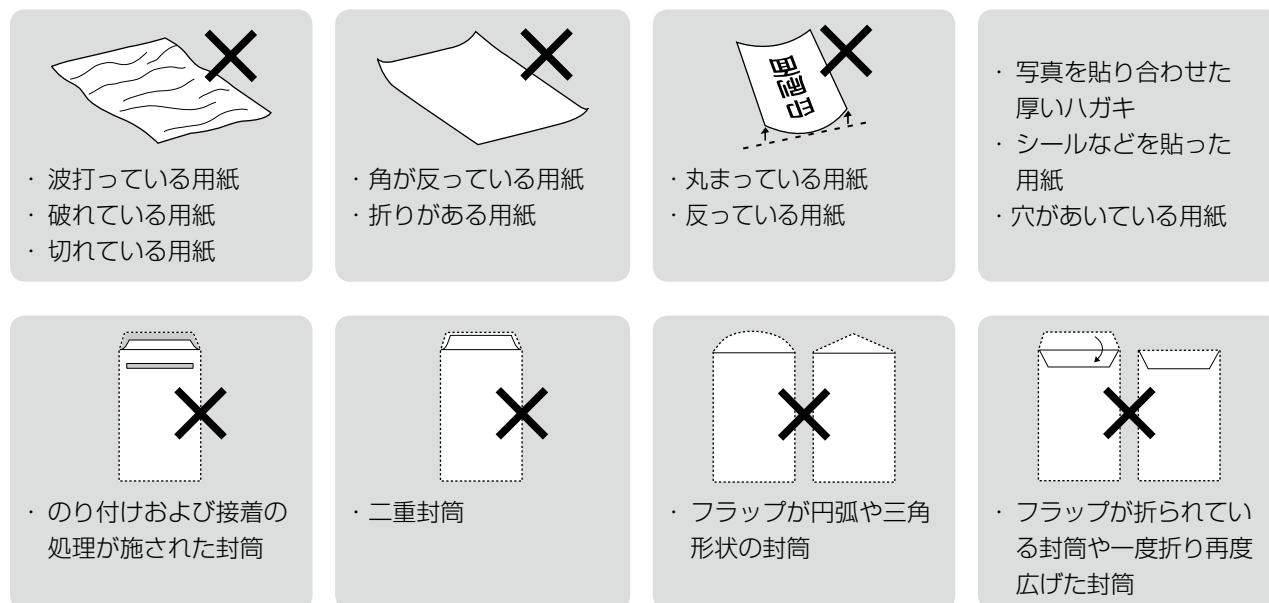
・丸まっている用紙
・反っている用紙

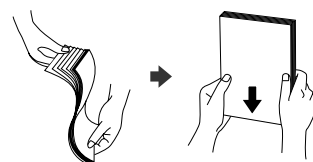
・写真を貼り合わせた厚いハガキ
・シールなどを貼った用紙
・穴があいている用紙

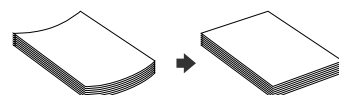
・のり付けおよび接着の処理が施された封筒

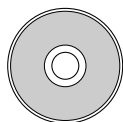
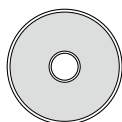
・二重封筒

・フラップが円弧や三角形状の封筒

・フラップが折られている封筒や一度折り再度広げた封筒

■ 用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙粉を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面に傷がつくおそれがあります。

■ ハガキや名刺サイズの用紙に両面印刷するときは

- 片面に印刷後しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。ハガキは宛名面から先に印刷することをお勧めします。

CD/DVD

「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンタ対応」などと表記されている、12cm/8cm サイズの CD/DVD メディア（CD-R/RW、DVD-R/RW など）をお使いください。

12cm

12cm
（ワイドエリアタイプ）

8cm

8cm
（ワイドエリアタイプ）

※ 印刷できることを確認した CD/DVD の情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
＜ http://www.epson.jp/support/taiou/media/ ＞
※ CD/DVD の取り扱い方法やデータ書き込み時の注意事項については、CD/DVD の取扱説明書をご覧ください。

［用紙種類］の設定

最適な印刷結果を得るためには、プリンタドライバで印刷用紙に適した［用紙種類］の設定をしてください。

☞ 23 ページ「パソコンから印刷」

	用紙名称	［用紙種類］の設定
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	EPSON 写真用紙クリスピア
	写真用紙＜光沢＞ 写真用紙ロールタイプ＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞ 写真用紙ロールタイプ＜絹目調＞	EPSON 写真用紙
	写真用紙エントリー＜光沢＞	EPSON 写真用紙エントリー
マット紙	フォトマット紙 フォトマット紙 / 顔料専用	EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙 スーパーファイン紙ロールタイプ	EPSON スーパーファイン紙
ファインアート紙	Velvet Fine Art Paper UltraSmooth Fine Art Paper 画材用紙 / 顔料専用	Velvet Fine Art Paper UltraSmooth Fine Art Paper EPSON 画材用紙 / 顔料
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙 / 事務用普通紙	普通紙
ハガキ	郵便ハガキ（再生紙）*1	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：普通紙
	往復郵便ハガキ*1	普通紙
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*1	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面： EPSON スーパーファイン紙
	写真用紙＜絹目調＞はがき	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON 写真用紙
バラエティ用紙	ミニフォトシール	EPSON フォトシール
	フォトシール フリーカット	EPSON フォトシール
	スーパーファイン専用ラベルシート	EPSON スーパーファイン紙
封筒	封筒	封筒
CD/DVD	CD/DVD	CD/DVD レーベル
	高画質 CD/DVD	高画質対応 CD/DVD レーベル

＊ 1： 郵便事業株式会社製

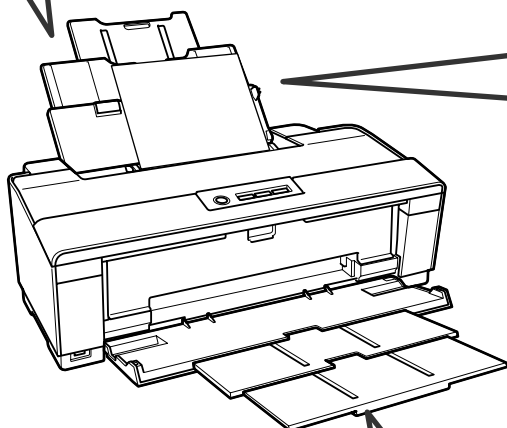
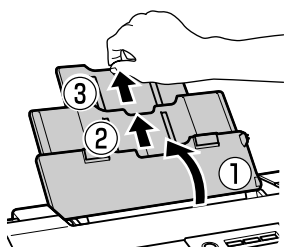
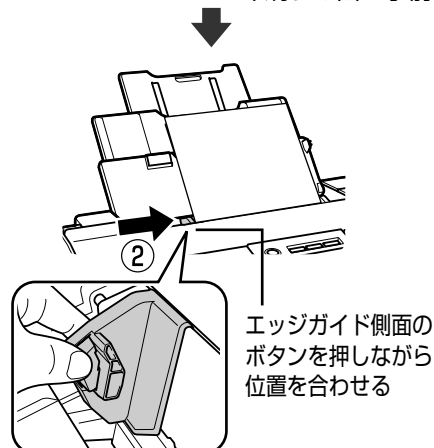
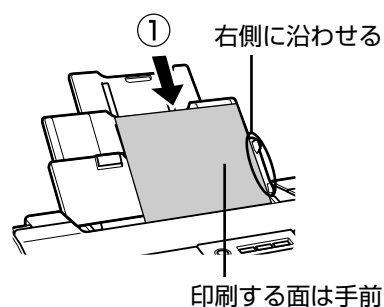
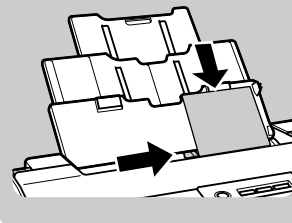
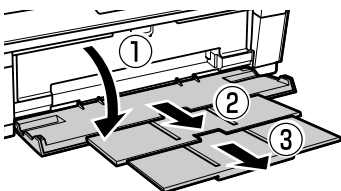
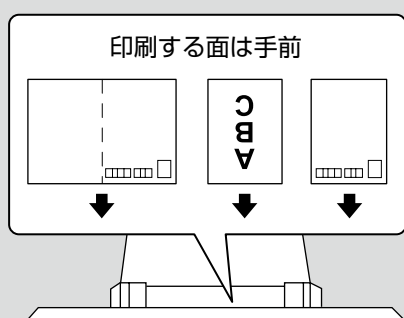
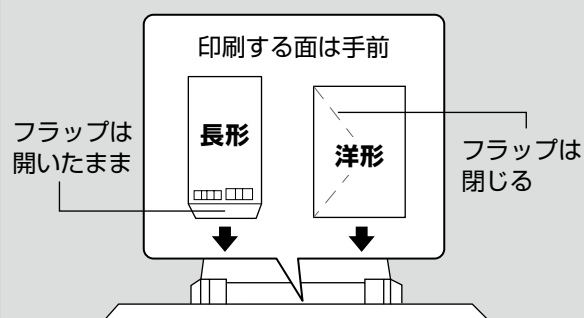
印刷用紙のセット

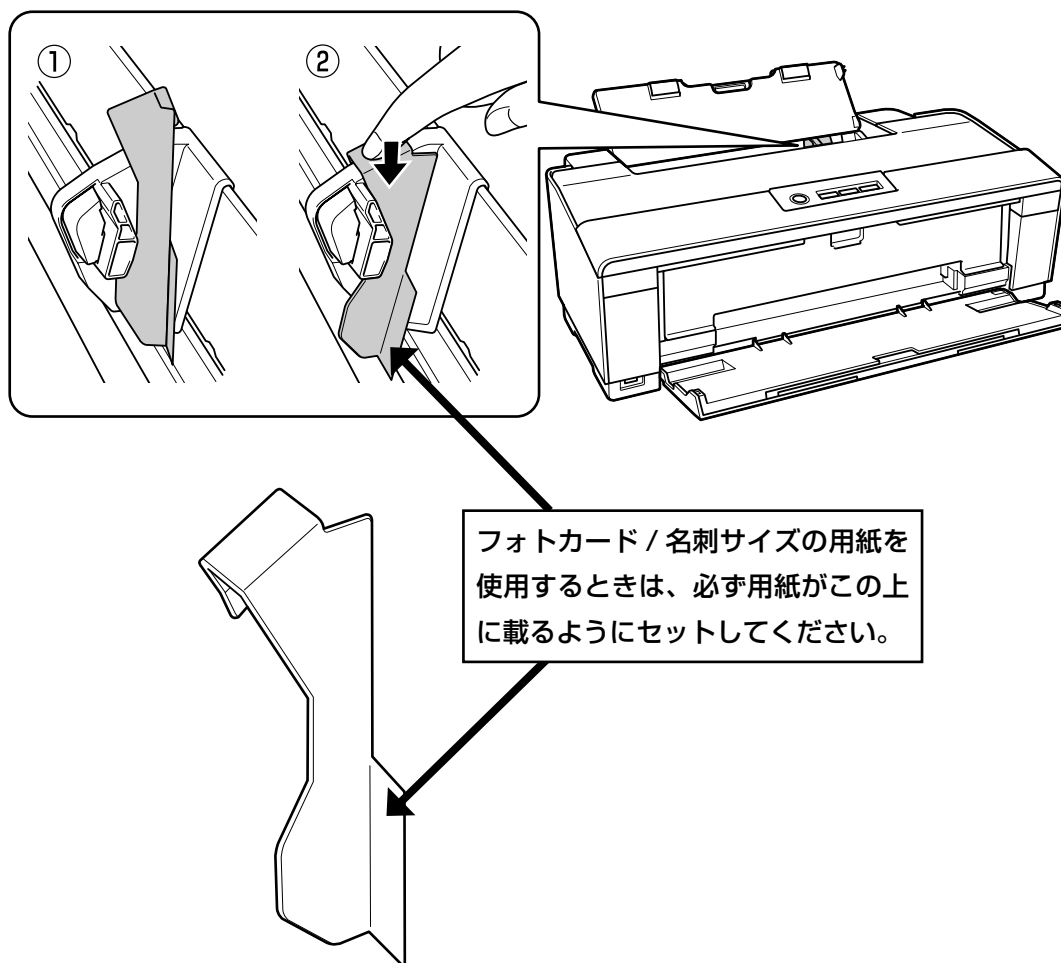
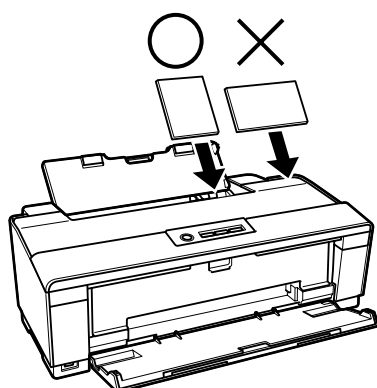
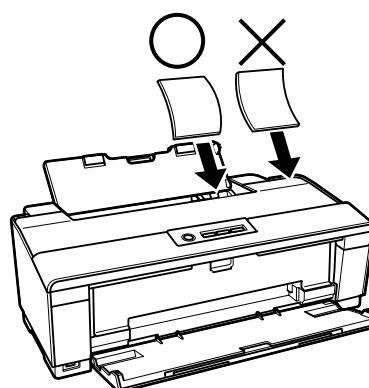
オートシートフィーダへのセット / 排紙トレイを引き出す

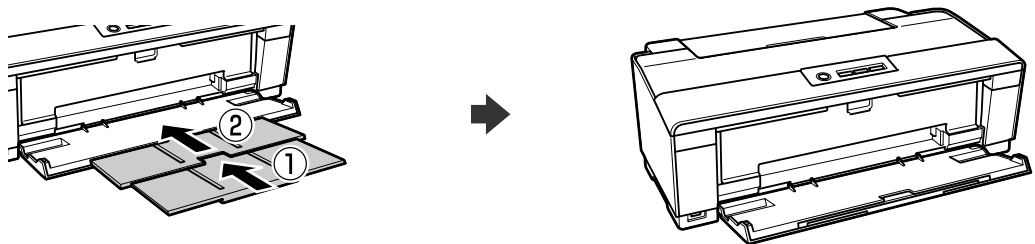
1 用紙サポートを引き出す

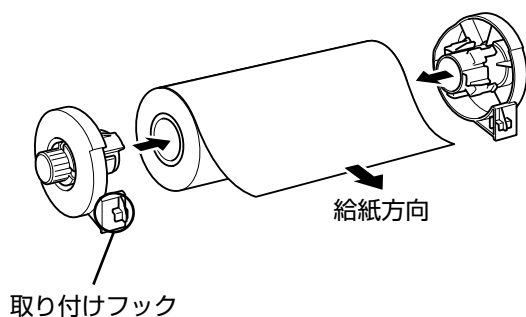
2 用紙を縦方向にセットする

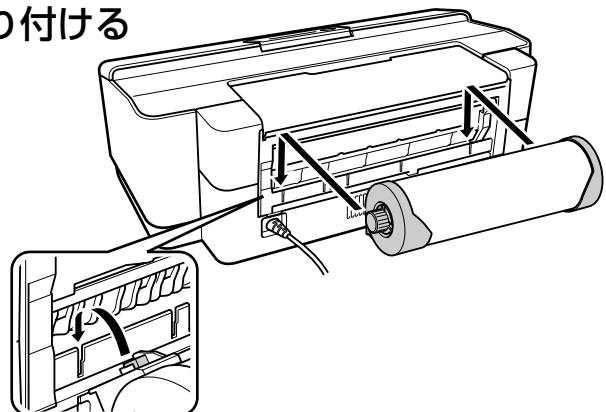
① 右側に沿わせる

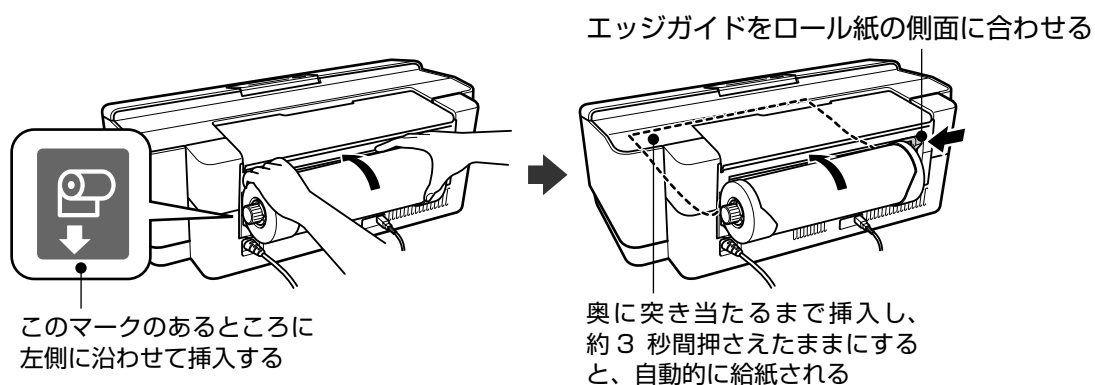
印刷する面は手前

② エッジガイド側面のボタンを押しながら位置を合わせる

写真用紙、ハガキ、カードも同じようにセット

3 排紙トレイを引き出す

ハガキのセット方向

封筒のセット方向

フォトカード / 名刺のセット

フォトカードや名刺をセットするときは、必ず「フォトカード / 名刺セットホルダ」をエッジガイドに取り付けてください。

用紙は縦方向にセットしてください。

用紙が反っている場合は、下図のようにセットしてください。また、裏面に印刷するときは、乾かした後、反りを修正してからセットしてください。

ロール紙のセット

1 排紙トレイを、1 段目まで縮めた状態にする

2 付属のロール紙ホルダに、ロール紙をはめ込む

切断面が直角になるように
カットしておく

3 ロール紙ホルダをプリンタに取り付ける

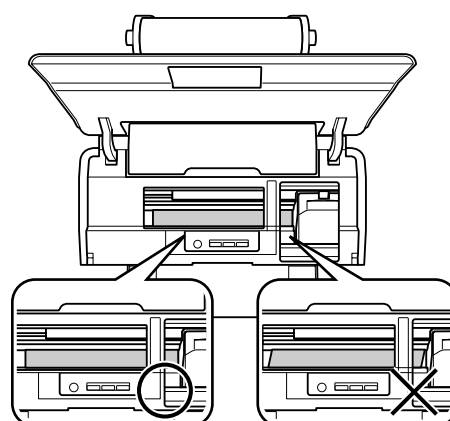
ロール紙ホルダの取り付けフックにある
▼マークを、プリンタ背面の▼マークの
溝に合わせて差し込む

4

ロール紙挿入口に、ロール紙を挿入する

5

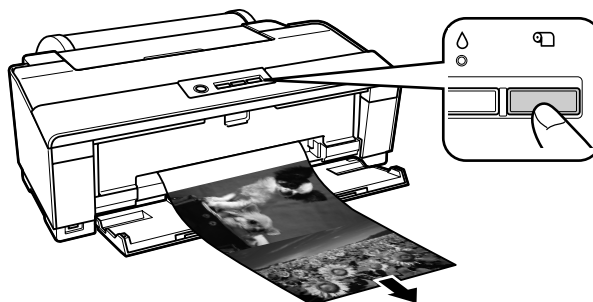
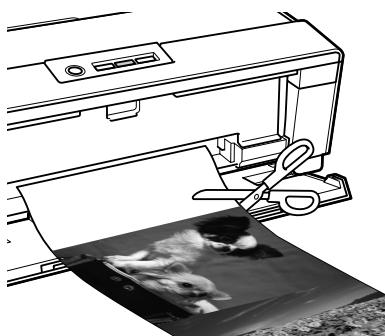
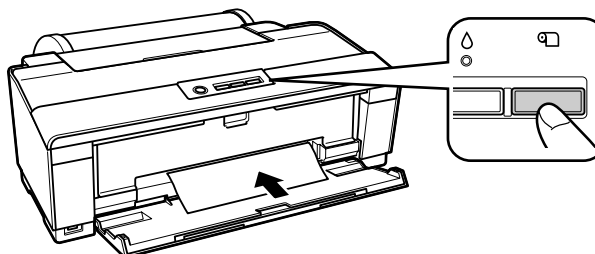
プリンタカバーを開けて確認する

斜めに給紙されている場合は、
ロール紙を取り除き、セットし直す

ロール紙先端にシワや折れが発生している場合は
ロール紙を取り除き、その部分をカットしてから、
セットし直す

☞ 38 ページ「ロール紙」

ロール紙のカット

1 印刷が終了したら、【ロール紙】ボタンを押す

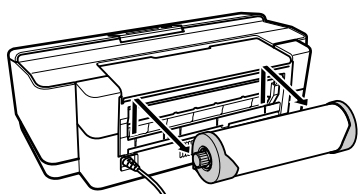
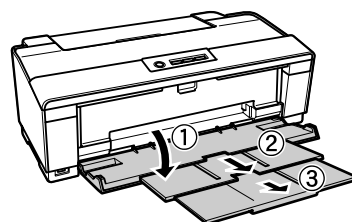
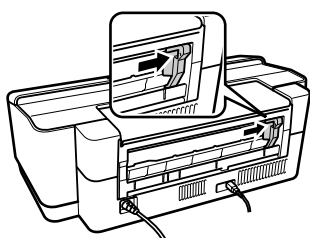
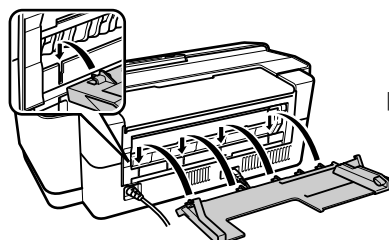
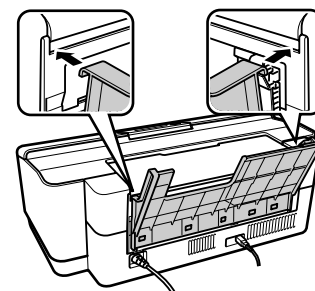
切り取り線が印刷され、
ロール紙が排出される

2 切り取り線に沿ってカットする

3 カット後、続けて印刷するときは、【ロール紙】ボタンを押す

ロール紙が印刷開始位置まで戻ったら、ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙のたるみを巻き取る

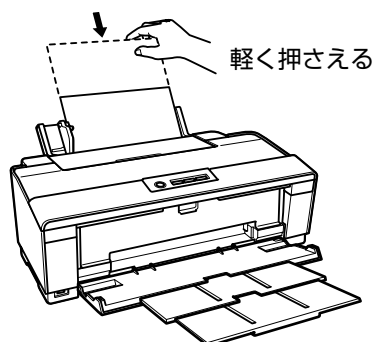
ロール紙への印刷を終了するときは、38 ページ「ロール紙」を参照して、ロール紙を取り除いてください。

ファインアート系 単票紙のセット

1 ロール紙ホルダが取り付けられている場合は取り外す

2 排紙トレイを引き出す

①
②
③

3 リア手差し用紙ガイドを取り付ける

ロール紙エッジガイドを移動させる

下のツメを、▶の溝に合わせて差し込む

上のツメを、▲の位置に合わせて引っ掛ける

4 用紙を 1 枚セットする

用紙が奥に突き当たるまで挿入する

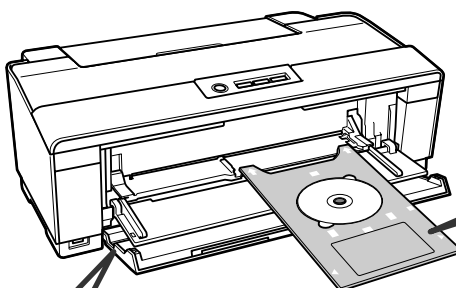
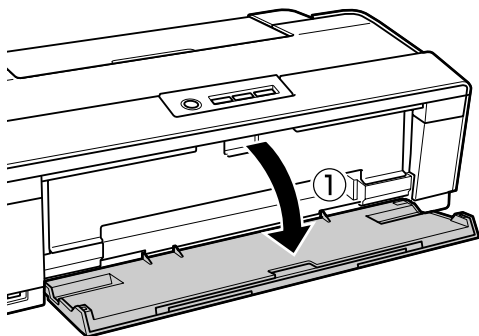
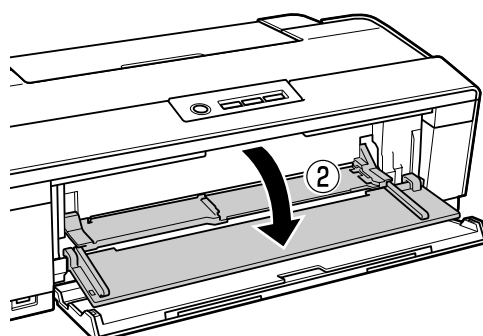
用紙が引き込まれるまで
約 3 秒間押さえたままにする

セットした用紙を取り除きたいときは、39 ページ「ファインアート系 単票紙」を参照してください。

CD/DVD のセットと取り出し

CD/DVD のセット

!重要

- 電源ランプが点滅している間は、CD/DVD のセットを行わないでください。故障するおそれがあります。
- 用紙への印刷中に CD/DVD ガイドを開かないでください。故障するおそれがあります。
- 用紙がセットされている場合は取り除いてください。
- 排紙トレイを引き出している場合は、1 段目まで縮めた状態にしてください。

排紙トレイを開く

CD/DVD ガイドを開く

2 CD/DVD を付属のトレイに載せて、プリンタにセットする

※付属の「CD/DVD 印刷位置確認用シート」で試し印刷ができます。

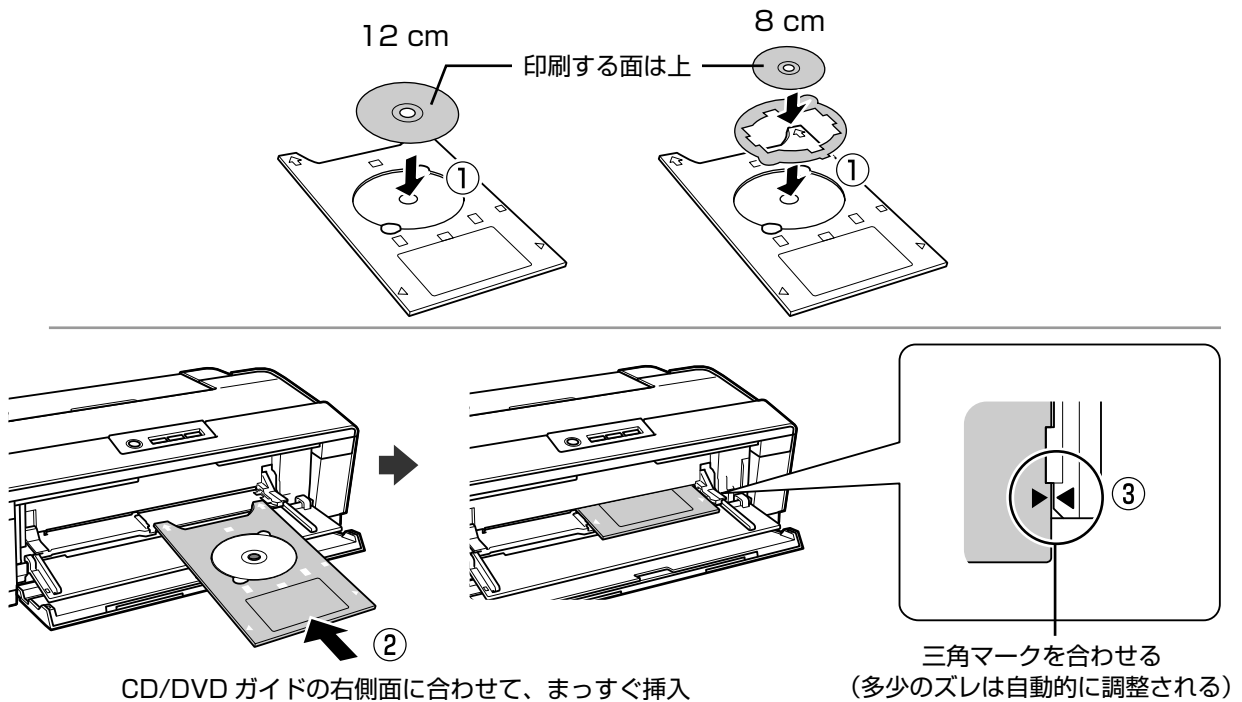
12 cm

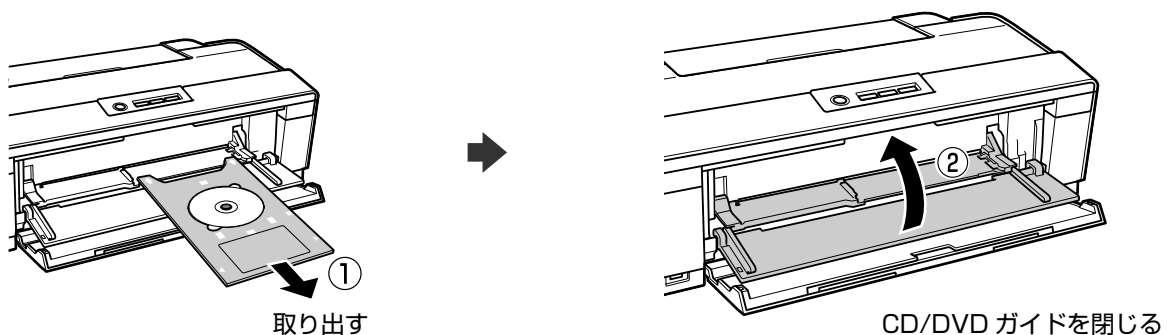
8 cm

印刷する面は上

①

CD/DVD ガイドの右側面に合わせて、まっすぐ挿入 ②

三角マークを合わせる ③
（多少のズレは自動的に調整される）

CD/DVD の取り出し

印刷が終了したら、トレイを取り出してください。

!重要

- トレイをセットしたまま電源をオン / オフしないでください。故障するおそれがあります。
- トレイは平らな場所に保管してください。反ったり変形したりすると、動作不良の原因になります。

電子マニュアルのご案内

パソコンから印刷する方法や、もっと楽しく活用する方法は、付属の『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）はパソコンの画面で見るマニュアルです。

プリント編

目的別の印刷方法

ソフトウェア編

添付アプリケーションソフト情報

活用＋サポートガイドの表示方法

デスクトップ上の［活用＋サポートガイド］アイコンをダブルクリックしてください。

参考

- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。CD-ROM を毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧ください。また、PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
＜ http://www.epson.jp/guide/ink/ ＞

パソコンから印刷

文書の印刷

Windows

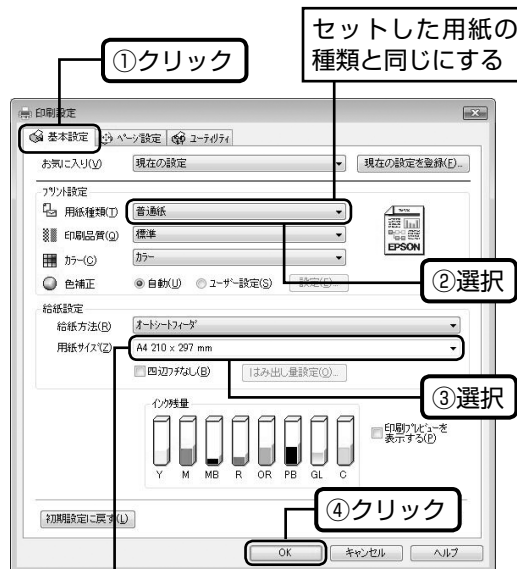
1 **印刷用紙をセットします。**

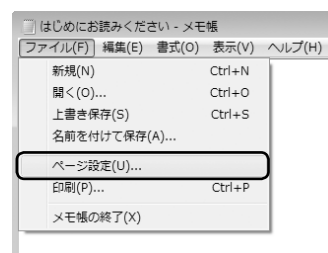
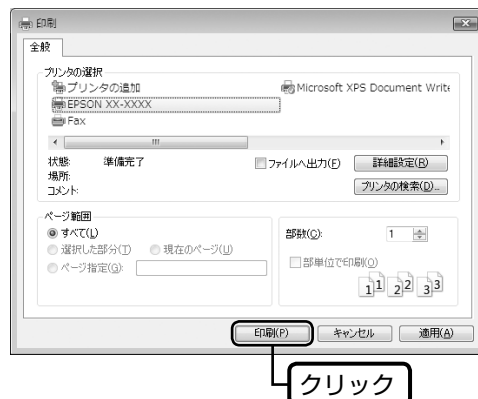
☞ 14 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを表示します。**

☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバの画面を表示するには」

<例：Windows Vista、メモ帳の場合>

3 **プリンタドライバで印刷の設定をします。**

参考

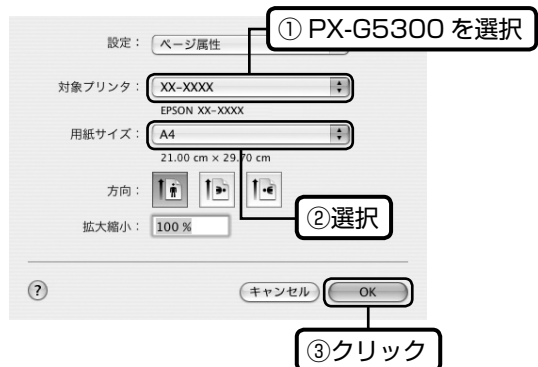
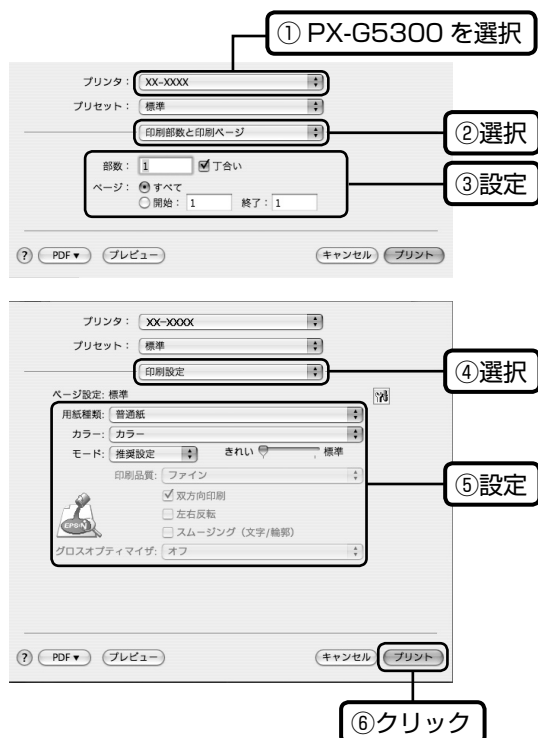
- アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。

4 **印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

Mac OS X

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 14 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。**

☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバの画面を表示するには」

3 **［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

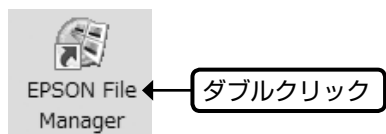
写真の印刷

写真の印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』におまかせ。フチなし印刷はもちろん、複数写真の割り付けや、写真フレームの合成、ナチュラルフェイス印刷など、簡単な操作でさまざまな印刷ができます。

参考

- ナチュラルフェイス印刷とは、人物写真に小顔補正や美白補正を加えて印刷する機能です。
☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ナチュラルフェイス機能を使って写真を印刷しよう」

1 『EPSON File Manager』を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

2 印刷する写真を選択します。

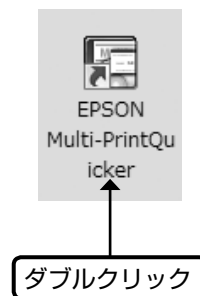
3 『EPSON Easy Photo Print』を起動します。

この後の操作やソフトウェアの詳しい使い方は、『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

CD/DVD レーベルの作成と印刷

CD/DVD レーベルの作成と印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON Multi-PrintQuicker』におまかせ。背景やイラストのテンプレート、文字のバリエーションが豊富なので、オリジナルのレーベルが簡単に作成できます。もちろん、写真を取り込んで印刷することもできます。

1 『EPSON Multi-PrintQuicker』を起動します。

デスクトップ上の［EPSON Multi-PrintQuicker］アイコンをダブルクリックしてください。

2 プリンタを確認して、［CD/DVD レーベル］を選択します。

参考

- 『EPSON Multi-PrintQuicker』では、レーベル印刷のほか、CD/DVD ジャケット印刷や名刺 / カード印刷、長尺用紙への印刷もできます。

この後の操作やソフトウェアの詳しい使い方は、『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

基本的な印刷方法

きれいに印刷するコツ

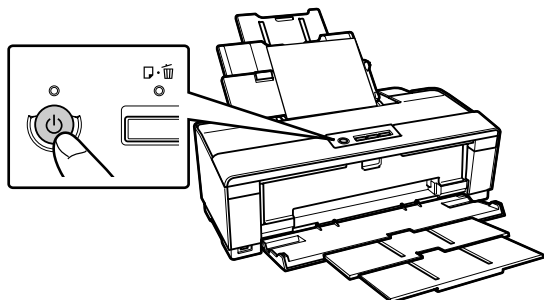
ノズルチェックとヘッドクリーニング

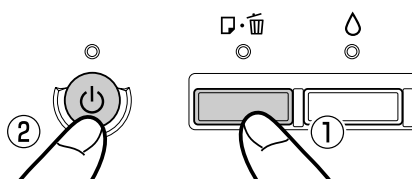
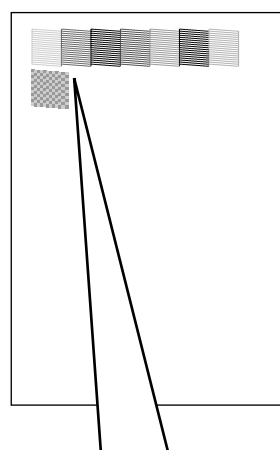
印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。
また、写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

ノズルチェック（目詰まりの確認）

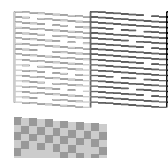
1 **A4 サイズの普通紙をオートシートフィーダにセットします。**

☞ 14 ページ「印刷用紙のセット」

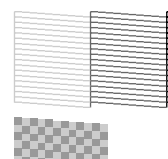
2 **本製品の電源を一旦オフにします。**

3 **【用紙】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押し、ノズルチェックパターンを印刷します。**

【用紙】ボタンと【電源】ボタンは、電源ランプが点滅したら指を離してください。

4 **印刷したノズルチェックパターンを確認します。**

ノズルチェックパターン

■印刷されないラインがある

×

ノズルは目詰まりしています。
「ヘッドクリーニング」に進んでください。

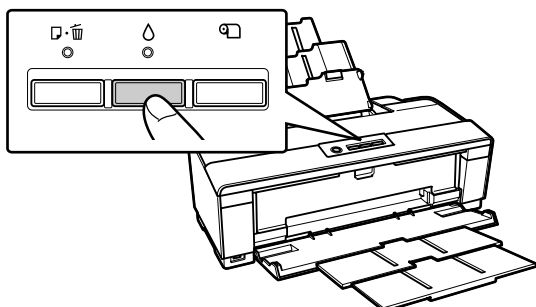
■すべてのラインが印刷されている

○

ノズルは目詰まりしていません。

ヘッドクリーニング

1 **本製品の電源がオンになっていることを確認します。**

2 **【インク】ボタンを 3 秒間押したままにします。**

プリントヘッドが動き出したら指を離してください。電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったらヘッドクリーニングは終了です。

3 **再度「ノズルチェック」を実行し、ノズルチェックパターンを印刷してください。**

ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

参考

- ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。
- パソコンからの操作でも、ノズルチェック / ヘッドクリーニングを実行できます。
  『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  56 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- 電源のオン / オフは、【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオフにしないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりの原因になります。

以上で、操作は終了です。

Epson Color で印刷

Epson Color とはエプソンお勧めの写真品質です。
Epson Color で印刷するためには、以下の 3 つの条件が必要です。

①オートフォトファイン !EX
- 人物写真から顔を判別して肌色を中心に自動補正
- 風景写真もより鮮やかに補正

※データそのものは補正 / 加工されません。

3 つの力で Epson Color を実現 !!

②エプソン純正インク
耐オゾン性、耐光性に優れる「つよインク。」

③エプソン製写真用紙
豊富なラインナップと美しい仕上がり

① ［オートフォトファイン !EX］を選択（プリンタドライバでは初期設定になっています）
② エプソン純正インクを使用
③ Epson Color 対応用紙を使用

Epson Color 対応用紙
写真用紙クリスピア＜高光沢＞
写真用紙＜光沢＞
写真用紙＜絹目調＞
写真用紙＜絹目調＞はがき
写真用紙エントリー＜光沢＞

内部のクリーニング

製品内部が汚れると、印刷結果の汚れや給紙不良の原因になります。以下の手順で通紙（給排紙）を行い、内部をクリーニングしてください。

1 A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をセットします。

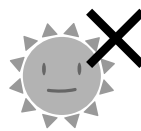
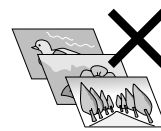
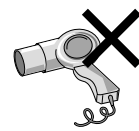
2 【用紙】ボタンを押します。

※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 1 ～ 2 を繰り返してください。

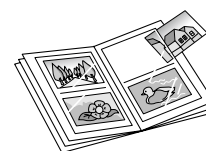
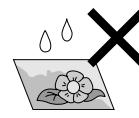
！重要
- 製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷後の品質を保つために

■ 十分に乾燥させる

印刷後の用紙は、以下の点に注意して十分に乾燥させてください。よく乾燥させずに保存すると、にじみが発生することがあります。

直射日光に当てない

印刷面を重ねない

ドライヤーなどで乾かさない

■光や空気を遮断して保存する

印刷物は光や空気を遮断することで、退色を抑えることができます。乾燥後は以下の点に注意して、速やかにアルバムやクリアファイル、ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。

屋外に展示しない

濡らさない

インクカートリッジの交換

⚠注 意
- 交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞ 5 ページ「インクカートリッジに関するご注意」

!重 要
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。特に、プリンタカバーを開けてインクカートリッジを交換する際に、プリンタ内部の白いケーブルに手を触れないようにご注意ください。
- CD/DVD トレイが挿入されているときは取り出して、CD/DVD ガイドを通常の位置に戻してください。
☞ 21 ページ「CD/DVD の取り出し」

インク残量の確認

以下の手順でインク残量を確認できます。
インク残量確認画面から、インク交換を実行することもできます。

Windows

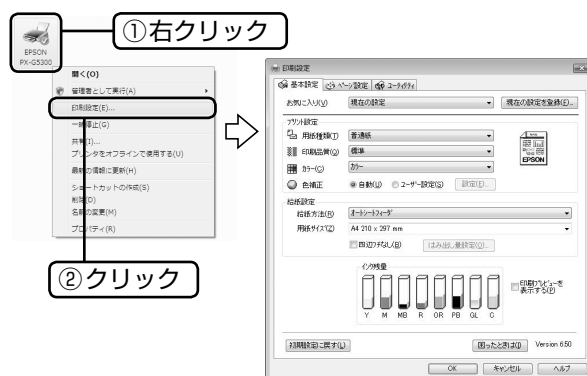
1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

< Windows Vista >
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

< Windows XP >
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

< Windows 98/Me/2000 >
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 プリンタドライバのユーティリティ画面を表示します。

①［PX-G5300］のアイコンを右クリックして、②［印刷設定］（Windows 98/Me の場合は［プロパティ］）をクリックします。

3 インク残量を確認します。

Mac OS X

1 ［EPSON プリンタウィンドウ］を開きます。

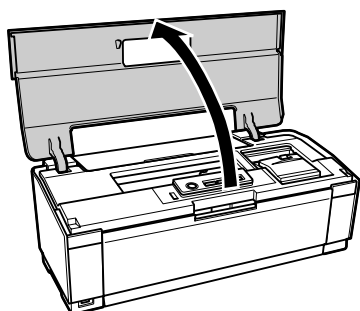
①ハードディスクのアイコン、②［アプリケーション］フォルダ、③［EPSON Printer Utility2］アイコンを順にダブルクリックします。
④［PX-G5300］を選択し、OK ボタンをクリックします。
⑤［EPSON プリンタウィンドウ］アイコンをクリックします。

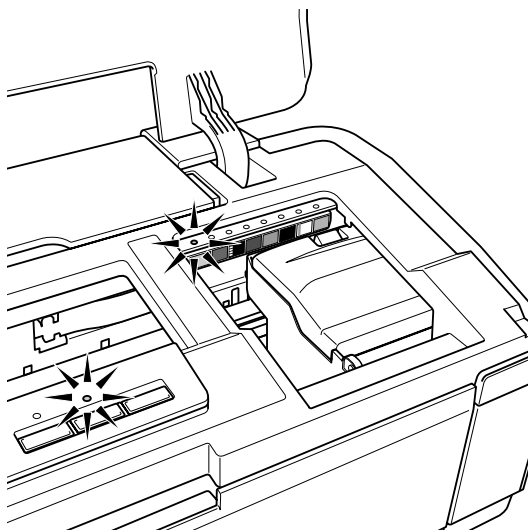
2 インク残量を確認します。

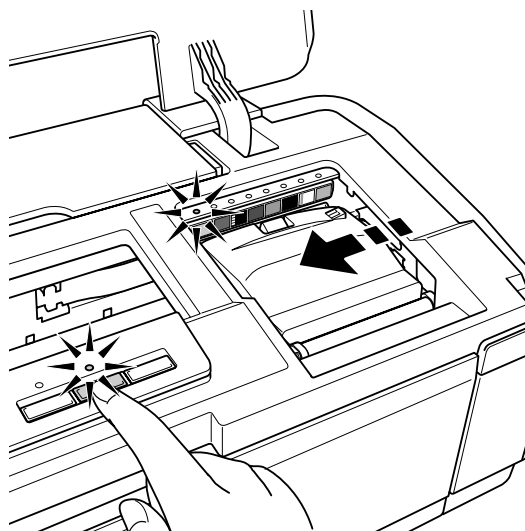
以上で、操作は終了です。

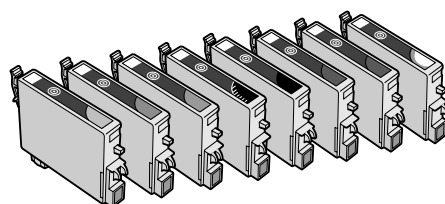
メンテナンス

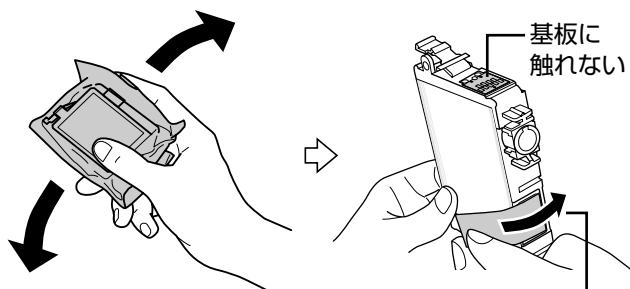
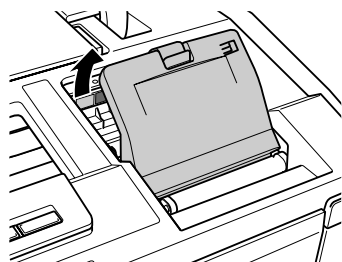
インクカートリッジ交換のメッセージが出たときは

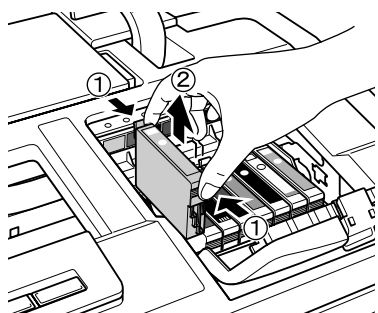
1 **プリンタカバーを開けます。**

2 **交換の必要なインクカートリッジを確認します。**

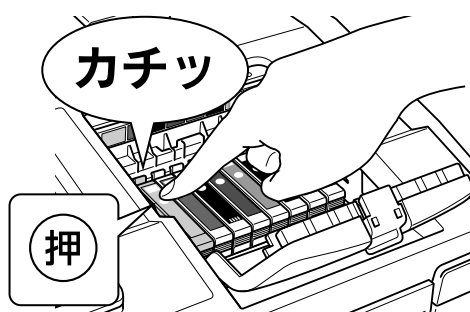
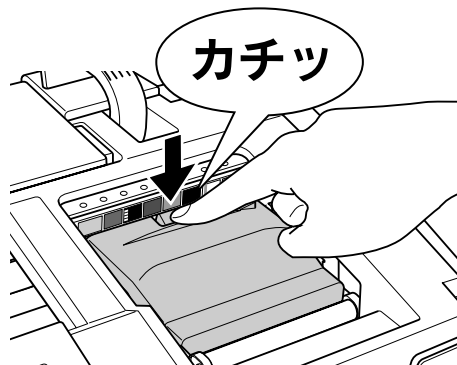
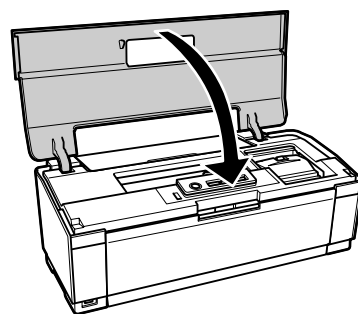
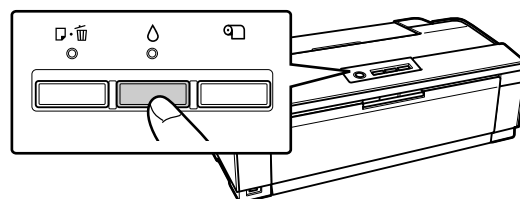
インク残量確認ランプが点灯しているインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。

3 **【インク】ボタンを押します。**

プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。

※：エプソンの純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。純正品のご使用をお勧めします。

【Y】	イエロー	：ICY53
【M】	マゼンタ	：ICM53
【MB】	マットブラック	：ICMB53
【R】	レッド	：ICR53
【OR】	オレンジ	：ICOR53
【BK】	フォトブラック	：ICBK53
【GL】	グロスオプティマイザ	：ICGL53
【C】	シアン	：ICC53

4 **新しいインクカートリッジを振って袋から取り出し、黄色いフィルムのみをはがします。**

良好な印刷品質を得るために、開封前に振ってください（内部で音がすることがあります）。

5 **カートリッジカバーを開けます。**

6 **交換するインクカートリッジを取り外します。**

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

7 **新しいインクカートリッジをセットします。**

(押)の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

8 **カートリッジカバーをしっかりと閉じます。**

9 **プリンタカバーを閉じます。**

10 **【インク】ボタンを押します。**

インク充てんが始まります。
インク充てんは約 2 分半かかります。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インク充てんは終了です。

- 充てんが始まらずにインクランプが点灯し続けているときは、インクカートリッジをしっかりとセットし直してみてください。

以上で、操作は終了です。

メッセージが出る前に交換するときは

大量印刷などのためにインクカートリッジ交換のメッセージが出る前に交換するときは、30 ページの手順 3 以降に従ってください。

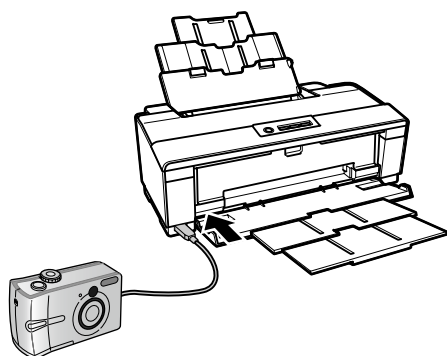
デジタルカメラから USB 接続で印刷

「USB DIRECT-PRINT」または「PictBridge」の規格に対応したデジタルカメラから、USB 接続で直接印刷できます。本製品と接続可能なデジタルカメラの情報は、エプソンのホームページでご案内しています。
＜ http://www.epson.jp ＞

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 14 ページ「印刷用紙のセット」

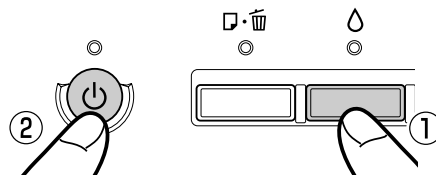
2 **デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。**

参考
- デジタルカメラを正常に認識すると、電源ランプが点滅します。

3 **デジタルカメラで各種設定をします。**

①印刷する写真と枚数を設定します。
②お好みでその他の項目を設定します。

4 **デジタルカメラから印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

参考
- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- TIFF 画像の印刷はできません。
- 印刷面がこすれて汚れる場合は、本製品の電源を一旦オフにし、【インク】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押してください(電源ランプが点滅し始めたら、ボタンから指を離してください)。
「こすれ軽減」機能が有効になります。
こすれ軽減の設定は、電源をオフにするまで有効です。

※ ボタン操作でのこすれ軽減の設定は、デジタルカメラからの印刷時のみ有効です。パソコンからの印刷時は、プリンタドライバで設定してください。
☞『活用 + サポートガイド』(電子マニュアル)－「印刷面がこすれる / 汚れる」

- デジタルカメラ接続中は電源ランプが点滅します。「こすれ軽減」モードで起動すると、点滅のパターンが変化します。違いは以下の通りです。

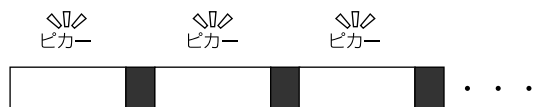
■通常の接続中

ピカ　ピカ　ピカ　ピカ　ピカ　ピカ

・・・

■「こすれ軽減」モードで接続中

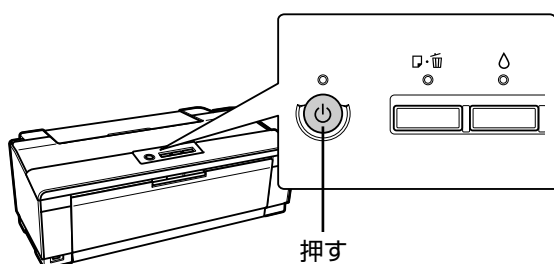
ピカー　ピカー　ピカー

・・・

輸送(引っ越しや修理)時のご注意

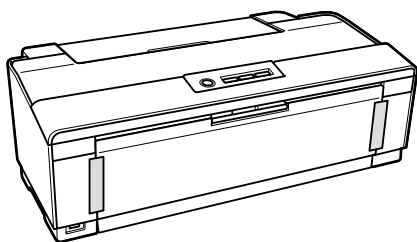
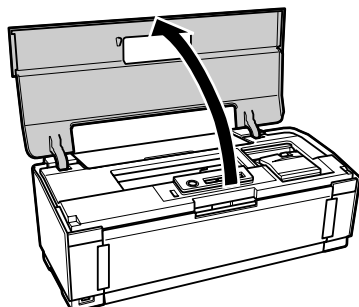
輸送時のご注意

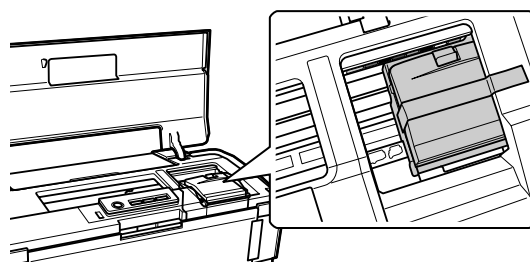
本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

!重要

- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

2 排紙トレイの左右を市販のテープなどで固定します。

3 プリンタカバーを開けます。

4 インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで本体にしっかりと固定します。

テープを貼り付ける際に、製品内部に手を触れないように注意してください。テープによっては、長時間貼り付けたままにすると糊がはがれにくくなる場合があります。輸送後は直ちにはがしてください。

5 プリンタカバーを閉じます。

6 保護材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。

!重要

- 保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

以上で、操作は終了です。

輸送後のご注意

- インクカートリッジセット部を固定したテープは直ちにはがしてください。
- 印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
☞ 26 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

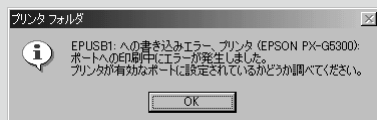
エラー表示

パソコンにエラー画面が表示される

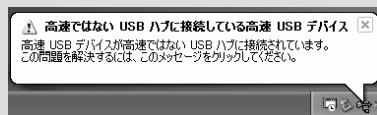
メッセージ / **対処方法**

「用紙がセットされていません。」
などのエラー内容が表示される

● 本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。
エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。
何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページを参照してエラーを解除してください。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できない」

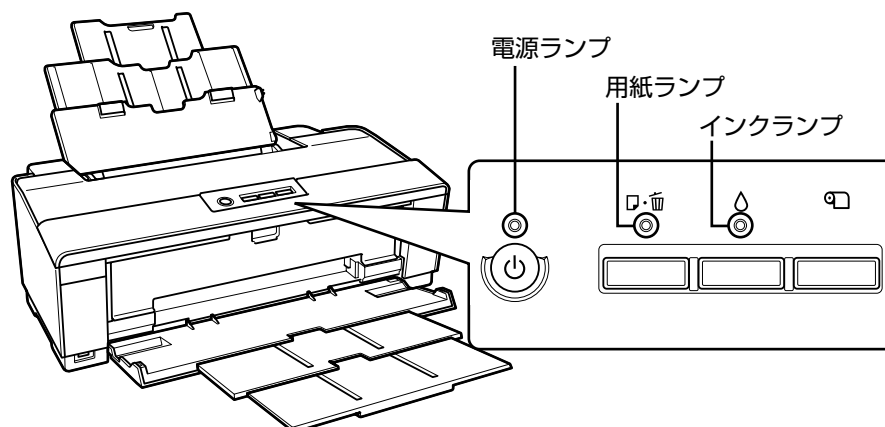
「通信エラー」や「書き込みエラー」
などのメッセージが表示される

● 次の原因によって表示される可能性があります。
- プリンタドライバが正しくインストールされていない場合
- パソコンと本製品がケーブルで正しく接続されていない場合
- 「印刷先のポート」設定が、実際に本製品を接続しているポートと合っていない場合

以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できない」

Windows で、「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」と表示される

● お使いのパソコンは USB2.0 に対応していません。
もし、パソコンに USB2.0 の差込口がある場合は、そこにケーブルを接続し直してください。USB2.0 の差込口がない場合でも、USB1.1 としてご使用いただけます。画面を閉じるには、右上の[×]をクリックします。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「パソコン画面にエラーが表示される」

ランプ表示でプリンタの状態を確認する

本製品の状態をランプの点灯、点滅によって確認することができます。エラーが発生したときは、下表の通り対処してください。

『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタの状態をパソコン画面で確認」

正常な状態

電源ランプ	状態
点灯	印刷データ待ちの状態です。
点滅	印刷中 / こすれ軽減中 / インクカートリッジの交換中 / インクの確認中 / デジタルカメラ接続中 / 本製品の起動中 / 本製品の終了処理中のいずれかの状態です。

エラーの状態

■ インクに関するエラー

インクランプ	状態	対処
点灯	いずれかのインク量が限界値以下になったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。
	新しいインクカートリッジをセットしても、インクカートリッジが正しく認識されていません。	もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。
	本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
点滅	いずれかのインクが残り少なくなりました。	新しいインクカートリッジを準備してください。

つづく

つづき

■ 用紙に関するエラー

用紙ランプ	状態	対処
点灯	• 用紙または CD/DVD トレイがセットされていません。 • CD/DVD トレイが正しくセットされていません。 • 両面印刷時に、2 枚以上の用紙を給紙しました。	• 用紙をセットして【用紙】ボタンを押してください。 • CD/DVD トレイを正しくセットして、【用紙】ボタンを押してください。
点滅	• 用紙または CD/DVD トレイが詰まりました。 • 名刺サイズまたはカードサイズの用紙が横方向にセットされていて給紙できません。	• 以下を参照して、詰まっている用紙を取り除いてください。 37 ページ「詰まった用紙や CD/DVD トレイの取り除き方法」
	• プリンタドライバの給紙設定と実際にセットされている用紙が合っていません。	• プリンタドライバの給紙設定と実際にセットされている用紙を合わせてください。

■ その他のエラー

インクランプ	用紙ランプ	状態	対処
消灯	点滅	• 印刷開始時にプリンタカバーが開いています。	• プリンタカバーを閉じてください。
点滅	点滅	• CD/DVD レーベル印刷時、CD/DVD トレイがセットされていません。	• CD/DVD ガイドを開いて、CD/DVD トレイをセットしてください。
		• CD/DVD レーベル以外の印刷時または印刷中、CD/DVD ガイドが開いています。 • 電源投入時、CD/DVD ガイドが開いています。	• CD/DVD ガイドを閉じてください。
		• インクカートリッジセット部が正常に動作していません。またはその他のエラーが発生しました。	• 電源を一旦オフにして、再度オンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、本製品内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
		• USB ハブが接続されています。	• USB ハブを、USB インターフェイスケーブルコネクタから抜いてください。
		• 非サポートの USB 製品*1 が接続されています。	• 接続している非サポート USB 製品*1 を、USB インターフェイスケーブルコネクタから抜いてください。
交互点滅	交互点滅	• プリンタ内部の部品調整が必要です。（廃インク吸収パッド*2 の吸収量が限界に達しました。*3）	• お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。

＊ 1：「USB DIRECT-PRINT」または「PictBridge」に対応していないデジタルカメラなど。
＊ 2：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。
＊ 3：お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。メッセージが表示されたら、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。
なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

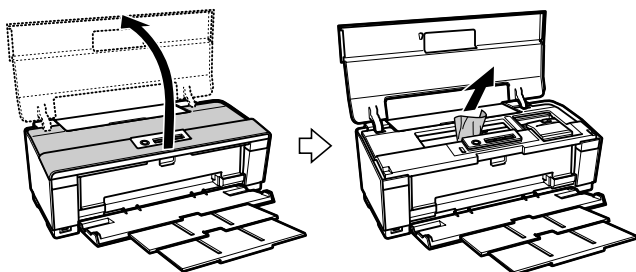
詰まった用紙や CD/DVD トレイの取り除き方法

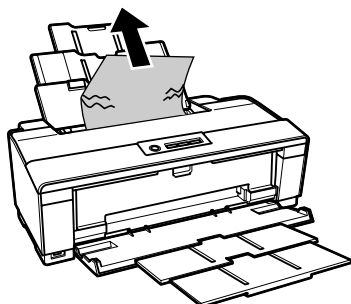
L 判 /A4 などの定形紙

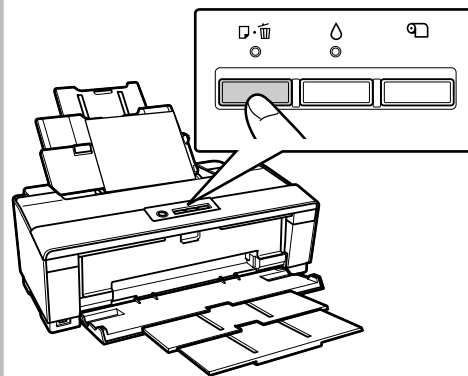
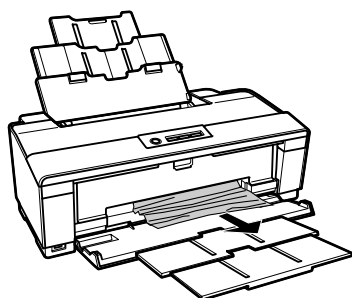
紙が詰まっている箇所を順番に確認して取り除いてください。

重要

- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。

内部に詰まっているとき

プリンタカバーを開け、用紙をゆっくりと引き抜く

給紙口に詰まっているとき

用紙をゆっくりと引き抜く

用紙をセットして【用紙】ボタンを押す

排紙トレイの奥に詰まっているとき

用紙をゆっくりと引き抜く

名刺 / カードなどの小さい用紙

1 詰まった用紙と同じ種類の用紙をもう1 枚セットします。

必ず縦方向にセットしてください。

2 【用紙】ボタンを押して、詰まっている用紙を排出します。

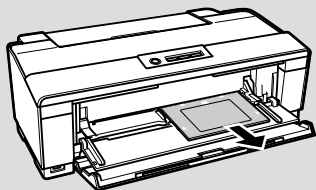
排出されないときは、次の手順に進んでください。

3 プリンタカバーを開け、用紙を取り除きます。

参考

- 用紙がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、修理をご依頼ください。

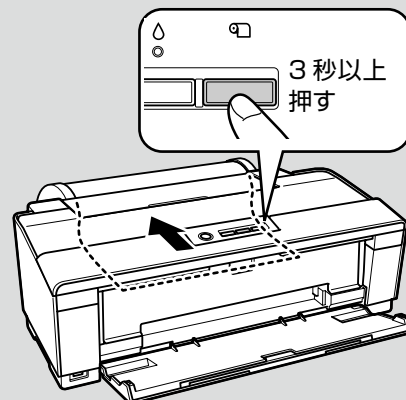
CD/DVD

1 CD/DVD トレイをゆっくり引き抜きます。

2 【用紙】ボタンを押します。

エラーが解除されます。

ロール紙

1 【ロール紙】ボタンを３秒以上押します。

ロール紙が後方に送り出されます。

2 ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を巻き取ります。

3 もう一度【ロール紙】ボタンを押します。

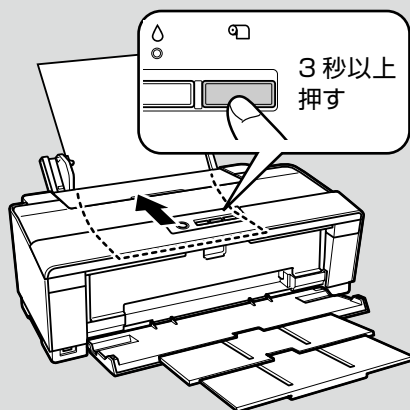
用紙ランプの点滅が消えます。

参考

- 上記の手順で取り除けない場合は、プリンタの電源をオフにして、ゆっくり引き抜いてください。（前方に引き抜ける場合は、後方でロール紙をカットして、前方にゆっくり引き抜いてください。）ただし、プリンタが故障するおそれがありますので、絶対に強く引き抜かないでください。
- 用紙がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、修理をご依頼ください。

ファインアート系 単票紙

1 【ロール紙】ボタンを3秒以上押します。

用紙が後方に送り出されます。

2 給紙口から用紙をゆっくり引き抜きます。

3 もう一度【ロール紙】ボタンを押します。

用紙ランプの点滅が消えます。

参考

- 上記の手順で取り除けない場合は、プリンタの電源をオフにして、ゆっくり引き抜いてください。（前方に引き抜ける場合は、前方にゆっくり引き抜いてください。）ただし、プリンタが故障するおそれがありますので、絶対に強く引き抜かないでください。
- 用紙がどうしても取り除けないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、修理をご依頼ください。

トラブル対処

電源のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅 / 点灯しない	● 【電源】ボタンをしっかり押し込んでください。 【電源】ボタンは、クリック感があるまで押し込んでください。半押しの状態だと一旦電源は入りますが、すぐに切れてしまいます。 ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ● 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	● 【電源】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンでオフにしてください。

印刷開始時のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
用紙ランプやインクランプが点灯 / 点滅している	● 以下でプリンタの状態と対処方法を確認してください。 35 ページ「ランプ表示でプリンタの状態を確認する」 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタの状態をパソコン画面で確認」 ● 廃インク吸収パッド*1 の吸収量が限界に達しました。*2 お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。
電源エラーの表示がないのに印刷が始まらない	● 以下のページの手順に従ってパソコン側をチェックしてください。 46 ページ「パソコン接続時のトラブル対処」

＊ 1： クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。
＊ 2： お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。メッセージが表示されたら、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。
なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

給紙 / 排紙のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
用紙や CD/DVD トレイが詰まった	● 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞ 37 ページ「詰まった用紙や CD/DVD トレイの取り除き方法」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙や CD/DVD トレイが給紙されない 用紙や CD/DVD トレイが 排出されてしまう 用紙にしわが発生する	● 用紙や CD/DVD を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞ 14 ページ「印刷用紙のセット」 ☞ 20 ページ「CD/DVD のセット」 ☞ 16 ページ「ロール紙のセット」 ● ロール紙の場合は、次の点にも注意してセットしてください。 • ロール紙先端の切断面が直角になっていないと正常に給紙されません。定規とカッターを使って直角になるようにカットしてからセットしてください。 • ロール紙がプリンタの奥に突き当たるまで挿入されていないと自動的に給紙されません。再度、奥に突き当たるまで挿入してみてください。 • ロール紙が反っていて挿入しにくい場合は、小冊子などではさんで逆方向に巻いて、反りを修正してください。 ● プリンタドライバでの［給紙方法］の設定を、用紙や CD/DVD をセットしている給紙装置（オートシートフィーダ / リア手差し / ロール紙 /CD/DVD トレイ）と合わせてください。 ☞ 23 ページ「パソコンから印刷」 ● 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞ 9 ページ「使用できる用紙・CD/DVD」 ● 設置場所や使用環境に問題がないかご確認ください。 ● 製品内部のローラが汚れている可能性があります。 お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 ☞ 28 ページ「内部のクリーニング」 クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。 エプソンダイレクト< http://www.epson.jp/shop/ > 商品名：PX/PM 用クリーニングシート

印刷品質 / 結果のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
かすれる スジや線が入る / シマシマになる 色合いがおかしい / 色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある モザイクがかかったように印刷される 印刷の目が粗い（ギザギザしている） インクが出ない（白紙で印刷される） ノズルが目詰まりしている	**本体** ● ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 ☞ 26 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ● インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。 ● 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。 ☞ 29 ページ「インクカートリッジの交換」 **用紙** ● 写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。 ● エプソン製専用紙に印刷するときは、おもて面に印刷してください。 ☞ 9 ページ「エプソン製専用紙（純正用紙）」－「印刷できる面」 ● 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。 ☞ 28 ページ「印刷後の品質を保つために」 **印刷設定** ● セットした用紙の種類と、プリンタドライバの［用紙種類］の設定を合わせてください。 ☞ 13 ページ「［用紙種類］の設定」 ● 印刷品質の高いモード（［きれい］など）での印刷をお試しください。 ● プリンタドライバの各種設定で、お好みの色合いに調整してください。 ☞ 23 ページ「パソコンから印刷」 **データ** ● 解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。 携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真または動画データは、画質が粗いため、ミニフォトシールやカードサイズなどの小さい用紙に印刷することをお勧めします。 ※ 解像度や動画データの品質は、携帯電話 / デジタルカメラの機種によって異なります。
ぼやける 文字や罫線がガタガタになる	● プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ギャップ調整」
CD/DVD への印刷が濃い / 薄い	● プリンタドライバの設定で、印刷濃度の調整をお試しください。 ☞ 23 ページ「パソコンからの印刷」

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法

印刷結果がこすれる / 汚れる

本体

- 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。
  28 ページ「内部のクリーニング」

用紙

- 両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
  ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 本製品で印刷できる用紙をお使いください。
  9 ページ「使用できる用紙・CD/DVD」
- 往復ハガキ以外は、縦方向にセットしてください。
- 印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。
  28 ページ「印刷後の品質を保つために」

印刷設定

- フチなし印刷を行う場合は、下記の対応用紙を使用することをお勧めします。

用紙サイズ	用紙種類
A4、A3、A3 ノビ	写真用紙、フォトマット紙、Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper、画材用紙 / 顔料専用
ハガキ	各種郵便ハガキ、各種エプソン製専用ハガキ
カード、L 判、KG サイズ、2L 判、六切、四切、ハイビジョンサイズ	写真用紙

- 「こすれ軽減」機能をお試しください。
  『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「印刷面がこすれる / 汚れる」

フチなし印刷ができない

用紙

- フチなし印刷に対応した用紙をお使いください。
  上記の表「フチなし印刷対応用紙」

印刷設定

- プリンタドライバで［四辺フチなし］を設定して印刷してください。
  23 ページ「パソコンから印刷」
- 写真のフチなし印刷は「EPSON Easy Photo Print」のご利用をお勧めします。
  25 ページ「写真の印刷」
- プリンタドライバでのはみ出し量の設定を［標準］か［少ない］にしてください。
  はみ出し量が［より少ない］に設定されていないか確認してください。
  『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「四辺フチなし印刷をしよう」

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ハガキに縦長の写真を印刷すると、宛名面と上下が逆になってしまう	● ハガキのセット向きを上下逆にしてお試しください。 縦長写真のデータは、撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって、写真の上下（天地）が異なります。
印刷位置がずれる / はみ出す	本体 ● エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞ 14 ページ「印刷用紙のセット」 印刷設定 ● セットした用紙のサイズと、プリンタドライバの［用紙サイズ］の設定を合わせてください。 ☞ 23 ページ「パソコンから印刷」 ● フチなし印刷は、原稿を用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷するため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。 はみ出し量は 3 段階［標準］/［少ない］/［より少ない］で調整することができます。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「四辺フチなし印刷をしよう」
ホームページを思い通りに印刷できない	ページの右端が欠けて印刷される ● ホームページが、印刷のことを考えて制作されていないためです。 • 付属のアプリケーションソフト「EPSON Web-To-Page」を使用すれば、ページの右端が欠けることなく印刷できます。（Microsoft Internet Explorer 5.5 ～ 6.x） • ブラウザソフトの標準機能で印刷することも可能です。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」 背景色が印刷されない ● Internet Explorer の初期設定では、ホームページの背景色や背景の画像は、印刷されない設定になっています。 背景を印刷する場合は、以下をご覧ください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」 画像が粗い ● ホームページでは、データ通信を優先するために低解像度の画像が使用されている場合が多くあります。 低解像度の画像は、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られない場合があります。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
インクが出すぎてしまう	**本体** ● インクカートリッジをしっかり振ってからプリンタにセットしてください。 本製品は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前にしっかり振って中のインクをよく混ぜて使用してください。 ※一度装着したインクカートリッジは強く振らないようにしてください。インクが飛び散るおそれがあります。 29 ページ「インクカートリッジの交換」 **印刷設定** ● お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。 用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、例えば写真用紙の設定で普通紙に印刷すると、用紙に対してインクが過剰な状態で印刷されることがあります。 13 ページ「[用紙種類]の設定」

その他のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	● 本製品にエラーが発生しているときは、エラーを解除してください。 35 ページ「ランプ表示でプリンタの状態を確認する」 ● 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 29 ページ「インクカートリッジの交換」
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	● 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。 連続印刷中*[1] に、製品の動作が一旦停止し印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分程度放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 ※電源をオフにして放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	● 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

＊ 1： 30 分以上、印刷し続けている状態（時間は印刷状況によって異なります）

パソコン接続時のトラブル対処

パソコンから印刷できない(Windows)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

1 **USBケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。**

2 **［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。**

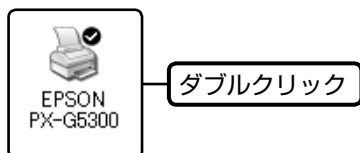
< Windows Vista >
[スタート]－[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]の順にクリックします。

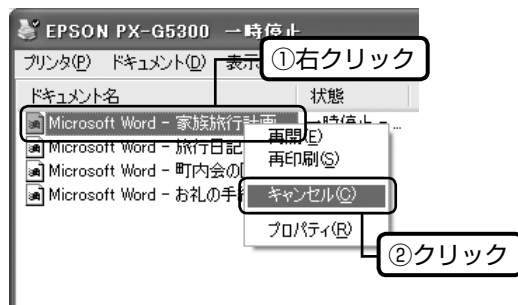
< Windows XP >
[スタート]－[コントロールパネル]の順にクリックし、[プリンタとその他のハードウェア]をクリックして、[プリンタとFAX]をクリックします。

< Windows 98/Me/2000 >
[スタート] － [設定] － [プリンタ] の順にクリックします。

①印刷待ちのデータがありませんか？

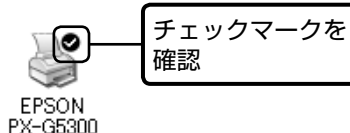
パソコンに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらないときがあります。データが残っているときは、一旦取り消してください。

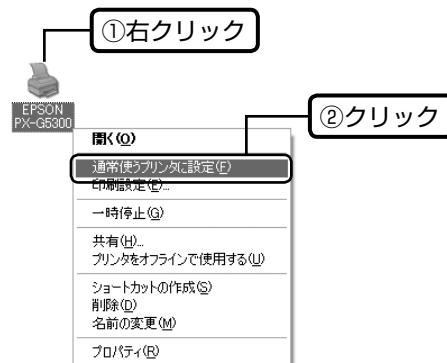
1 **上記画面内の［EPSON PX-G5300］アイコンをダブルクリックします。**

2 **印刷待ちのデータが残っているときは、データを右クリックして、［キャンセル］または［印刷中止］などをクリックします。**

＜画面例：Windows XP ＞

次の項目をチェック

②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-G5300］アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。**

チェックマークを確認

EPSON
PX-G5300

2 **マークが付いていないときは、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。**

③ プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

1 **[プリンタ]フォルダの[EPSON PX-G5300]アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。**

< Windows XP/Vista >

※［印刷の再開］が表示されているときは一時停止の状態です。

< Windows 98/Me/2000 >

※［一時停止］にチェック（✓）が付いているときは一時停止の状態です。

2 **［一時停止］になっているときは、一時停止を解除します。**

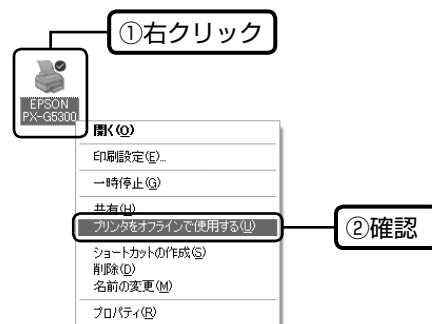
< Windows XP/Vista >
［印刷の再開］をクリックします。

< Windows 98/Me/2000 >
［一時停止］をクリックしてチェック（✓）を外します。

次の項目をチェック

④［オフライン］の状態になっていませんか？

Windows XP/Vista の場合のみご確認ください。

1 **[プリンタ]フォルダの[EPSON PX-G5300]アイコンを右クリックして、オフラインの状態でないことを確認します。**

※［プリンタをオンラインで使用する］が表示されているときはオフラインの状態です。

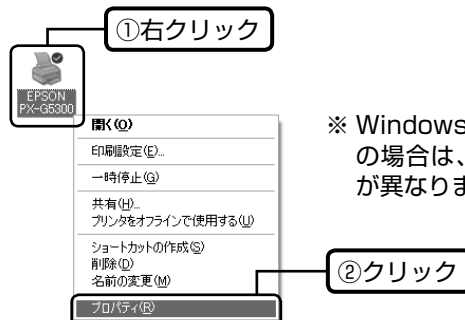
2 **オフラインの状態になっているときは、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックします。**

オンラインの状態になります。

次の項目をチェック

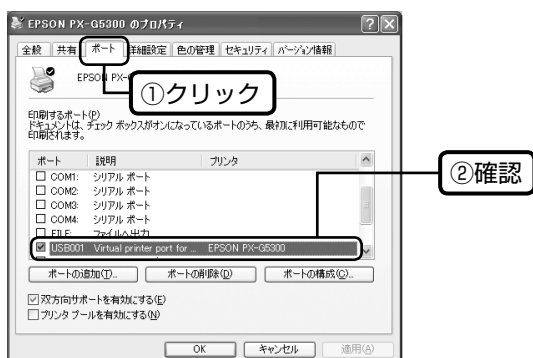
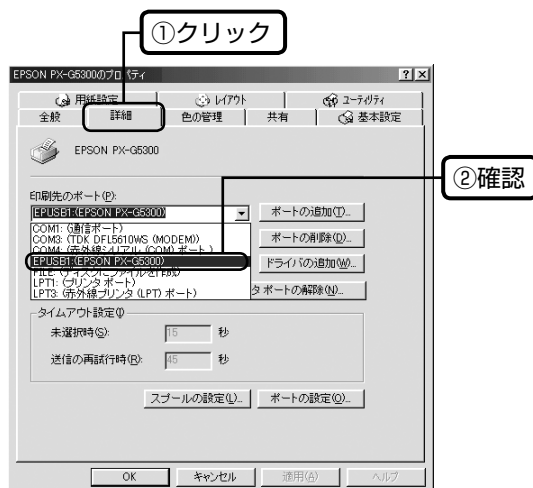
⑤ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

印刷先が［LPT1（プリンタポート）］などの USB 以外に設定されていると、印刷できません。印刷先が USB ポートに設定されているかご確認ください。

1 **[プリンタ]フォルダの[EPSON PX-G5300]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。**

※ Windows 98/Me の場合は、メニューが異なります。

困ったときは（トラブル対処方法）

2 印刷先（ポート）の設定を確認します。

< Windows 2000/XP/Vista >
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PX-G5300］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

< Windows 98/Me >
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx：(EPSON PX-G5300)］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

⑥もう一度印刷を開始してください

以上を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。
☞ 49 ページ「ドライバの再インストール」

！重要

- ［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

パソコンから印刷できない(Mac OS X)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

印刷のステータスが［一時停止］になっていませんか？

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。

2 ［ジョブを開始］をクリックします。

もう一度印刷を開始してください

上記を確認しても印刷できないときは、プリンタリストから該当プリンタを削除して、プリンタドライバをインストールし直してください。
☞ 49 ページ「ドライバの再インストール」

ドライバの再インストール

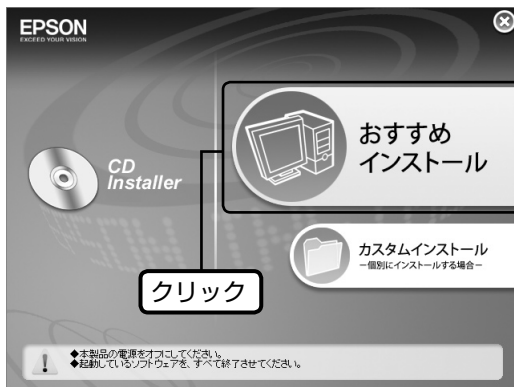
プリンタドライバをインストールし直します。

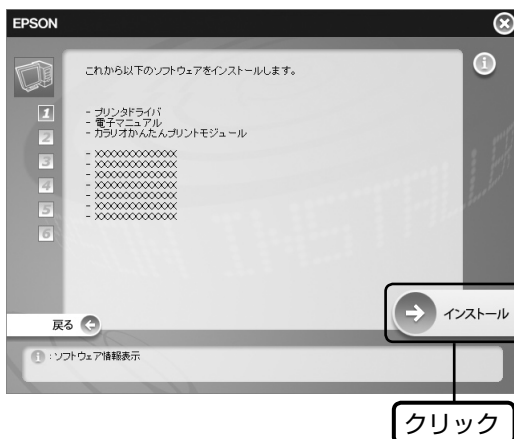
1 **本製品の電源をオフにして、USB ケーブルをパソコンに接続します。**

2 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

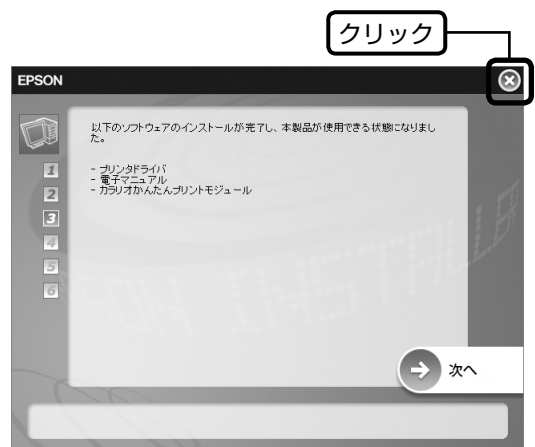
3 **『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。**

Windows Vista の場合は、「自動再生」画面が表示されますので [EPSETUP.EXE の実行] をクリックし、続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面で［許可］または［続行］をクリックします。
Mac OS X の場合は、表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

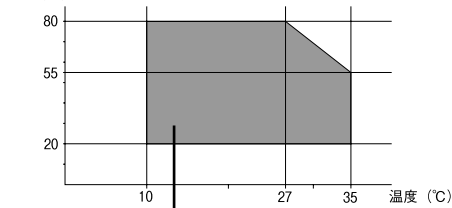
4 **以下の画面が表示されますので、［おすすめインストール］をクリックします。**

5 **［インストール］をクリックします。**

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

- 電源オンを指示されたら、本製品の電源をオンにしてください。

6 **ドライバのインストールが終了すると、以下の画面が表示されます。⊗ をクリックして画面を閉じます。**

この後は画面の指示に従ってください。

参考

- アプリケーションソフトを再インストールするときは、［次へ］をクリックしてください。

7 **インストールが終了したら、印刷をしてみてください。**

インストールし直してもトラブルが解決できないときは、以下をご覧ください。

☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「トラブル対処方法」

以上で、操作は終了です。

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク：180 ノズル× 2 カラー：180 ノズル× 5 グロスオプティマイザ：180 ノズル× 1
インク色	イエロー、マゼンタ、マットブラック、レッド、オレンジ、フォトブラック、グロスオプティマイザ、シアン
最高解像度	5760＊× 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	1.5pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB 2.0 ハイスピード× 2（背面、PC 接続用） USB 2.0 ハイスピード× 1（前面、外部機器接続用）
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.5A
製品外形寸法	収納時：幅 616mm ×奥行き 322mm ×高さ 214mm 使用時：幅 616mm ×奥行き 797mm ×高さ 415mm
製品質量	約 12.2kg
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 / 10 27 35 温度（℃） この範囲でお使いください。
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）

環境基本仕様

消費電力	印刷時 ：約20W(ISO10561 レターパターン印刷) スリープモード時：約 3.0W 電源オフ時 ：約 0.2W ※ 消費電力を 0W にするためには、電源ボタンで電源をオフにしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。 詳細は本書巻末をご覧ください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては 54、56 ページをご覧ください。
補修用性能部品の保有期間	製品の製造終了後 5 年

適合規格、規制

■ 電源高調波について

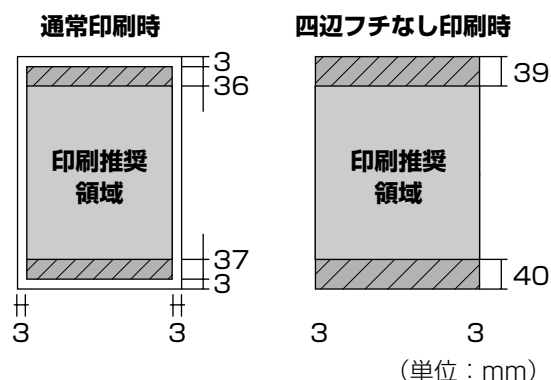
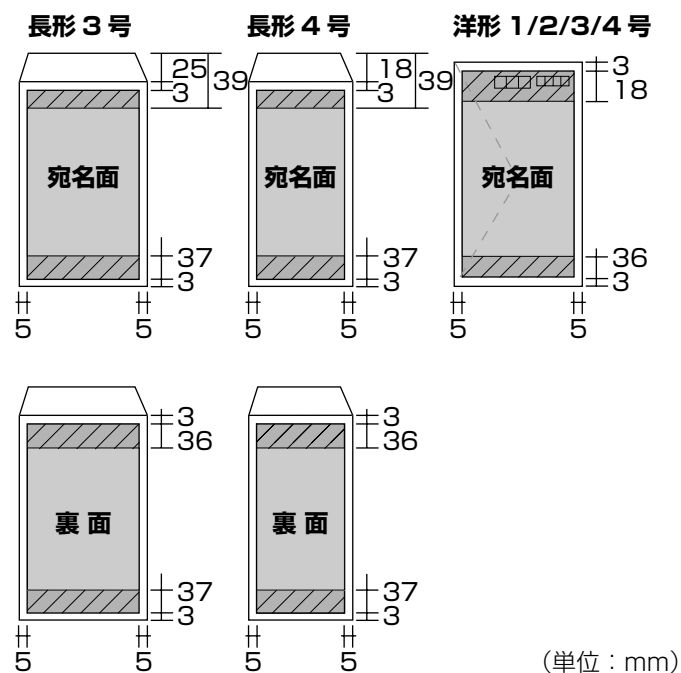
この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

■ 電波障害自主規制について

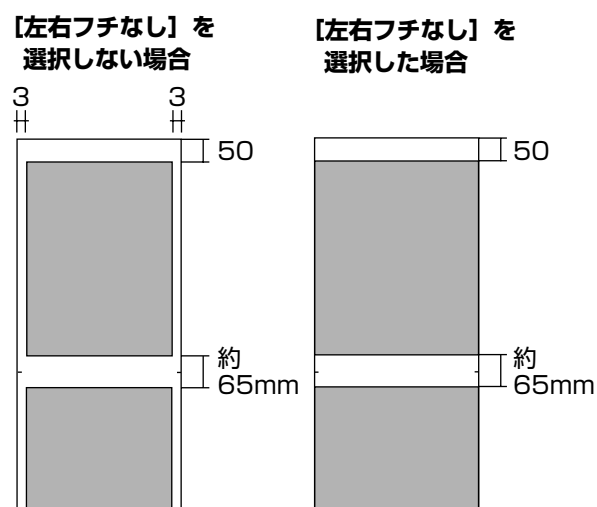
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

印刷領域

下図のグレーの領域に印刷されます。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

■ 定形紙

■ ロール紙(余白は、プリンタドライバの設定によって変わります。)

■ 封筒

(単位：mm)

※ 印刷終了後【ロール紙】ボタンを 1 回押すと、印刷結果の下端から約 14mm のところに切り取りの目安を印刷します。
※【ロール紙】ボタンをもう 1 回押してから次の印刷を実行した場合、印刷データ間の余白は約 65mm になります。
※ 複数ページに渡るデータや複数印刷する場合、また連続して印刷する場合、ページ間の余白は 0mm になります。[左右フチなし]を選択した場合は左右の余白も 0mm ですので、全面印刷が可能になります。

■ CD/DVD

下図のグレーの領域に印刷されます。付属のアプリケーションソフト「EPSON Multi-Print-Quicker」では、内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、本プリンタでは設定しないでください。CD/DVD ドライブ内部で動作不良を起こす可能性があります。

12cm		12cm ワイドエリアタイプ*1		8cm		8cm ワイドエリアタイプ*1	
内径 外径		内径 外径		内径 外径		内径 外径	
内径	外径	内径	外径	内径	外径	内径	外径
43mm	116mm	21mm	116mm	43mm	76mm	21mm	76mm

＊ 1： 印刷可能範囲が広いタイプ（内側ギリギリまで印刷可能）の CD/DVD。

CD/DVD 印刷時のご注意

印刷前

- CD/DVD への印刷は、データ記録後に行うことをお勧めします。印刷してからデータ記録を行うと、ゴミや汚れやキズなどによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- CD/DVD の種類や印刷データによっては、にじみが発生することがあります。不要な CD/DVD を使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いは 24 時間以上経過した後の状態をご確認ください。
- CD/DVD に印刷するときの初期設定では、印刷品質を確保するために、エプソン製専用紙より低い濃度で印刷されます。

印刷後

- 印刷後は、CD/DVD トレイを必ず引き抜いてください。挿入したままの状態でプリントヘッドのクリーニングなどを行うと、プリントヘッドがトレイの先端と接触するおそれがあります。
- 印刷後は、24 時間以上乾燥させてください。また、乾燥するまでは CD-ROM ドライブなどの機器にセットしないでください。
- 印刷面がべたついて乾燥しないときは、印刷濃度を調整することをお勧めします。
- 印刷位置がずれて、CD/DVD の内側の透明部分や CD/DVD トレイ上に印刷されたときは、すぐにふき取ってください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

商標について

- Mac OS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matching、EPSON Multi-PrintQuicker は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版

本書中では、以上の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 98」「Windows Me」「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を総称するときは「Windows」、複数の Windows を併記するときは「Windows 98/Me」のように、Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS

- 本製品は、Mac OS X v10.2.8 以降に対応しています。
- 本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

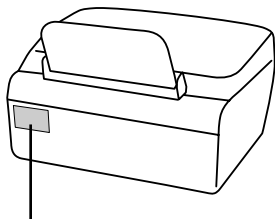
サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 56 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
＜ http://www.epson.jp/guide/ink/ ＞

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞ 56 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」
☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	PX-G5300
②製造番号	製造番号は製品の背面に表示されています。
③どのような操作	□パソコンから印刷　□その他（　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　）
⑤エラー表示	□ランプ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□ A3　□その他（　）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

<u>カラリオインフォメーションセンター</u>
☞ 56 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は､製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスに関しての受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（56 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く） 9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

！重 要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8011

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5250へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070　・福岡修理センター:092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　050-3155-7150

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通諏訪支店で代行いたします。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

○スクール(エプソン・デジタル・カレッジ)講習会のご案内

東京　TEL(03)5321-9738　大阪　TEL(06)6120-6057

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

○消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。(2007年9月現在)

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

○エプソンディスクサービス

各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(IJP)　2008.06

索引

- 製品各部のなまえは
  ☞ 6 ページ「各部の名称と働き」
- 用紙の種類 / サイズは
  ☞ 9 ページ「使用できる用紙・CD/DVD」

数字

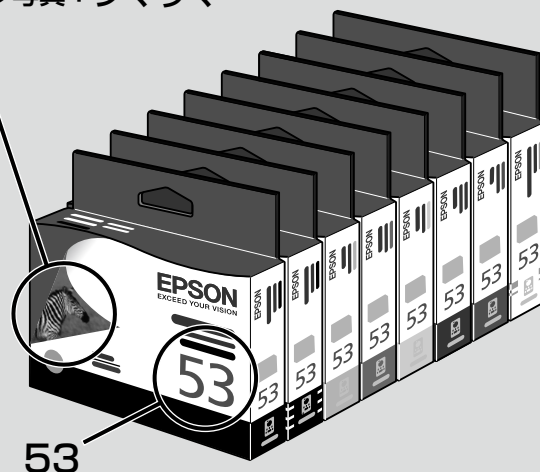
アルファベット

五十音

インクカートリッジの型番

フォトブラック	:ICBK53
マットブラック	:ICMB53
シアン	:ICC53
マゼンタ	:ICM53
イエロー	:ICY53
レッド	:ICR53
オレンジ	:ICOR53
グロスオプティマイザ	:ICGL53

お得な８色パックもあります。

８色パック	:IC8CL53

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響がでるなど、プリンタ本体の性能を発揮できないことがあります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/inkrecycle/ >

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

© セイコーエプソン株式会社 2009

Printed in XXXXX XX.XX-XX XXX

PX-G5300 操作ガイド

EPSON